

FAQ よくある質問

Q1 英語が苦手でも留学に行けますか？

一定以上の語学力が出願要件になっているプログラムもあれば、語学力不問のプログラムもあります。自分の語学レベルや目的にあったプログラムはどれか、しっかり選んで参加をすることをお勧めします。

Q2 どの学部でも留学に行けますか？

国際教育センターのプログラムは、学部による参加制限はありません。単位認定の取り扱い等は学部によって異なりますので、所属学部の教務担当課で相談し、留学プログラムを選択してください。

Q3 留学と就職活動は両立できますか？

留学と就職活動を両立した学生は多く、特にコロナ禍によりオンラインでの採用面接も可能になり、より両立しやすくなっています。しかしながら、留学中の就職活動は入念な準備が大切なため、事前に就職・キャリア支援課へ相談する等、準備をしっかり行ってください。大学生活の中で、どのタイミングで留学に行きたいか、1年生から計画的に準備することが、成功の秘訣です。

Q4 留学の種類がありすぎて良く分かりません。

東洋大学では、様々な目的やレベルに合わせて留学プログラムを準備しているため、種類が豊富です。自分にはどのプログラムが合っているのか、Web版の「プログラム診断」で確認してみたり、予約制の「留学カウンセリング」を利用して、自分に合ったプログラムを選択してください。

Q5 語学力はどうやって伸ばしたらいいですか？

正課科目のLEAPや、課外講座のToyo Achieve English、ランゲージセンター、外国語スキルアップ講座など、学内で利用できる講座が複数あります。留学のためだけでなく、就職活動に活かせる語学講座等も充実しています。目的に合った講座を受講して、語学力アップを目指しましょう！

各キャンパス問合せ先

白山キャンパス

国際部(国際教育センター) 8号館1階、M2階

- TGLプログラム
- 留学カウンセリング
- 語学資格試験
- 国際交流宿舎
- 各種留学・海外研修プログラム
- 国際交流イベント
- 英語スピーチコンテスト
- 日本語プレゼンテーションコンテスト

平日 9:30~18:00 / 土曜 9:30~13:00 / TEL: 03-3945-8172

国際部(LEAPオフィス) 8号館2階

- LEAPプログラム

平日 10:00~17:00 / TEL: 03-3945-7341

東洋大学グローバルサービス株式会社(TUGS) 8号館2階

- 英語講座(Toyo Achieve English)
- 日本語 STEP UP 講座
- 各種英語資格試験対策
- 在留資格申請

平日 10:00~17:00 / TEL: 03-3945-4264

国際部(ランゲージセンター) 8号館1階

- 英文ライティング指導

平日 10:00~18:00 / TEL: 03-3945-8523

各学部教務課(6号館1階)

- 留学相談(単位認定等)
- 学部主催プログラム

平日 10:00~13:00, 14:00~20:00 (国際観光学部は18時まで) / 土曜 10:00~12:45

川越キャンパス

川越事務課 GCS (7号館1階)

- 留学相談
- 学部主催プログラム

月~金 9:00~17:00

朝霞キャンパス

朝霞事務課(2号館2階)

- 留学相談
- 学部主催プログラム

平日 9:30~13:00, 14:00~16:45

赤羽台キャンパス

赤羽台事務課(WELLB HUB-2 1階)

- 留学相談
- 学部主催プログラム

平日 9:30~13:00, 14:00~16:45 / 土曜 9:30~12:45

赤羽台事務課(INIAD HUB-1 1階)

- 留学相談

平日 9:30~13:00, 14:00~16:45

※長期休暇中、学年末や手続内容によって取扱時間が変更となる場合があります。詳細は大学ホームページにてご確認ください。

東洋大学 国際教育センター

Center for Global Education and Exchange

〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20

2025年3月発行

※掲載内容は変更になる場合があります。

GLOBAL EDUCATION and EXCHANGE PROGRAMS 2025

東洋大学 国際交流・国際教育プログラム 2025

TOYO UNIVERSITY

学長からのメッセージ



学長
矢口 悦子

東洋大学は国際社会を強く意識した哲学者井上円了先生によって、「私立哲学館」として創立されました。明治の半ば、憲法を持つ議会制民主主義国家として体制が整えられ高等教育の充実が図られていた時、旧来の迷信から人々を解き放ち、科学的な思考を礎に人間存在の本質に迫ることのできる国民と指導者の育成を目指した哲学館は、東洋と西洋の賢人の思想に学ぶことをその旨としていました。人間に関わる真理の探究に国境は必要なかったのです。とはいえ、現実の国境を越えて行き来することは、当時、それほど容易なことではありませんでした。

円了先生は、明治から大正時代に世界視察を3度も決行され、各国の長い歴史を有する教育制度や当時発達しつつあった成人のための社会教育の場を見学する一方で、貧困地域に暮らす子供たちの現実も調べています。伝統的な遺産だけでなく、その国の人々の暮らしを表裏両面から観察することで、日本における教育を考えるヒントを求めているように思われます。これこそ、グローバル思考の先駆けといつてよいでしょう。

さて、世界情勢の激変や感染症等の影響を受け、国際交流のあり方も大きく変わりました。しかし、互いの文化を理解し合い、平和な社会の構築に向けて国際交流を推進する大学の役割は変わっていません。本学でも留学や多様な海外研修の機会を提供し、さらにオンライン等の方法を駆使した学内外におけるグローバル・プロジェクトを展開しています。また、日本語や日本文化の学びの機会も拡充させてきました。異文化理解と交流を通じた学びによって、地球の明るい未来づくりに一緒に貢献しましょう。

国際教育センター長からのメッセージ



国際担当 副学長
国際教育センター長
荒巻 俊也

「国際化」、「グローバル化」という言葉は今や社会で当たり前のように使われるようになりましたが、皆さんはこれらの言葉についてどのように思われていますか。

国境を超えたヒトやモノ、そして情報の行き来はますます盛んになっています。そのような世界で活躍していくために、異文化を理解し世界のさまざまな人々と協働できる人材になりたいと考えている方もいれば、そこまではいかなくてもさまざまな世界を理解するための感性を磨いておきたいと思われる方もいるかと思えます。あるいは、もっとシンプルにテレビやインターネットで見た海外の文化などに興味があり、もっと深く理解したいと考えている方もいるかと思えます。大学には、このような異文化に対する知識を深め、スキルや感性を磨く貴重な機会が溢れています。

東洋大学の学祖井上円了先生は、海外渡航が困難な時代に3度に渡る世界視察に出かけました。東洋と西洋の違いを目の当たりにして多くの知見を持ち帰り、その後の教育に取り込みました。つまり、本学の教育において国際化はその礎の一つとなってきたわけです。2014年には「スーパーグローバル大学創成支援事業」に採択され、国際化・グローバル化を積極的に進めてきています。海外留学や研修、インターンシップなどの機会を増やし、その準備のための語学講座や大学独自の留学促進奨学金制度を用意しています。多数の交換留学生在が海外の大学から本学に学びに来ており、海外に渡航しなくても、さまざまな国際交流の機会や共に学ぶ機会を設けています。また、オンラインによる海外の学生たちとの交流の機会もあります。

そして、国際教育センターはこのような機会を皆さんに活用していただくためのアドバイスや支援を行っています。是非、多くの皆さんに国際教育センターを利用していただき、皆さんの異文化への好奇心を満たし、グローバル人材として成長していくサポートができればと願っています。

CONTENTS

学長、国際教育センター長からのメッセージ	1
Toyo Global Leader (TGL) プログラム	3

✈️ 留学・海外研修プログラム

留学準備

自分に合ったプログラムを探そう	7
留学に向けた情報収集	8
Roadmap to the Future ~学生生活と留学~	9
プログラム年間スケジュール	11

✎ 国際教育プログラム・語学プログラム

英語学習プログラム・スコア対応表	13
英語特別教育科目 LEAP	15
外国語スキルアップ講座	16
ランゲージセンター	17
Toyo Achieve English英語講座	18
語学資格試験	19

短期プログラム

共創体験型プログラム/協定校等主催短期プログラム	21
語学セミナー	22
学部主催海外研修プログラム	23

中・長期プログラム

協定校語学留学	25
長期留学	26
協定校一覧	29
学生交換コンソーシアム・留学支援団体	31
長期海外インターンシップ	33

留学に必要な情報 (危機管理・費用・奨学金)

留学・海外研修プログラム参加時の安全・危機管理	34
留学にはいくらかかる?	35
留学・海外研修プログラムのための奨学金	37

🏢 キャンパスでの国際交流

国際関連イベント&国際交流活動	39
キャンパス内の国際交流スペース	41
国際交流宿舎	42

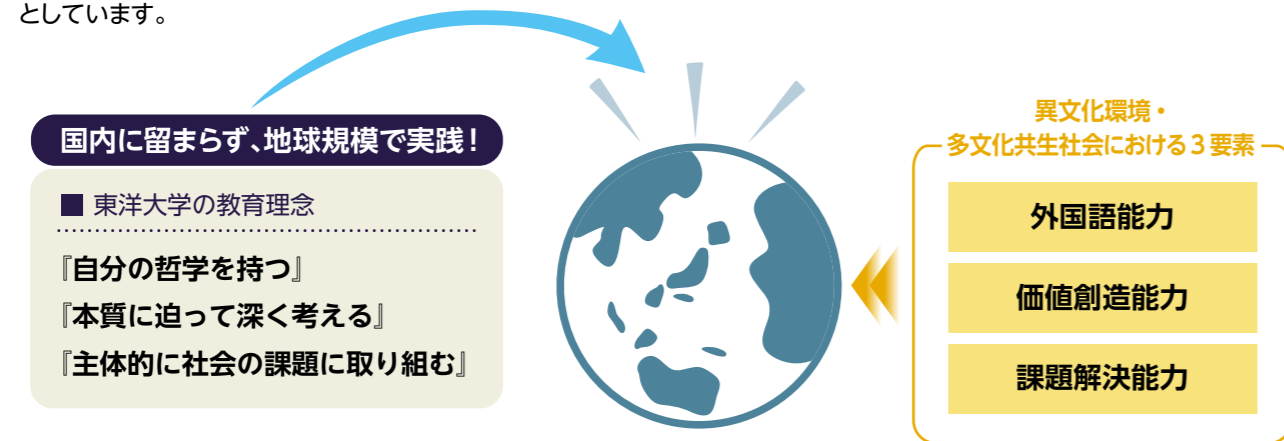
Toyo Global Leader (TGL) プログラム

TGLプログラムとは?

TGLプログラムとは、東洋大学の皆さんが卒業後に世界で活躍することを目指すグローバル人材育成プログラムです。学部生は入学時から、全員が参加します。

東洋大学が目指すグローバル人材とは?

TGLプログラムは、東洋大学生が国内外で活躍できるグローバル人材となるために、「異文化環境における外国語運用表現能力」、「多文化共生社会における価値創造能力」、「異文化環境における課題解決能力」の3要素を強化することを目的としています。



3つの認定要件と4つの認定ランク

TGLプログラムでは、グローバル人材3要素を習得できるよう、①外国語能力、②海外留学、③TGポイントの3要件を設け、在学中の活動状況に応じて「PLATINUM」「GOLD」「SILVER」「BRONZE」のランクごとにToyo Global Leaderとして認定されます。

 TGL PLATINUM 特別最優秀賞 国内外を問わず、国際的な環境でリーダーシップを発揮できる	 TGL GOLD 最優秀賞 海外展開する企業等多様な文化が存在する環境で活躍できる
 TGL SILVER 優秀賞 海外展開する企業等多様な文化が存在する環境で、自分の役割を十分に果たせる	 TGL BRONZE グローバルリーダー賞 国内の多様な文化が存在する環境で活躍できる

各プログラムで獲得できる要件を確認しよう!

各プログラムの紹介ページに、そのプログラムに参加することで獲得できるTGLの要件を下記のアイコンで示しています。TGLの認定を目指して、各種プログラムに積極的に参加しよう!

TGL ① 外国語能力
TGL ② 海外学習・留学
TGL ③ Toyo Global(TG)ポイント

認定要件

3つの要件を達成すると、各ランク毎にToyo Global Leaderとして認定されます。

		PLATINUM 特別最優秀賞	GOLD 最優秀賞	SILVER 優秀賞	BRONZE グローバルリーダー賞
要件① 外国語能力	英語 (TOEIC L&R換算*) (IELTS)	790 6.5	730 5.5	590 5.0	—
	他言語 (CEFR相当)	B2	B1		—
要件② 海外学習・留学		1回 3か月以上	1回 10日以上	—	—
要件③ TGポイント		180pt	150pt	80pt	40pt

*IELTSやその他の検定試験(英語)はTOEIC L&Rの点数に換算して認定

TGポイントとは?

国内外の国際交流活動(海外留学、インターンシップ、ボランティア、国際シンポジウム、外国語科目履修等)および課外語学講座(オンラインプログラム含む)への参加がポイントの対象となります。ポイントは各活動時間や期間等に応じて付与されます。

TGポイント付与基準(例)

	ページ	1~4.5 時間未満	4.5~8 時間	2~4 日間	5~6 日間	7~13 日間	14~20 日間	21~27 日間	28~83 日間	3ヶ月間~	6ヶ月間~	講座等
		1 pt	2 pt	3 pt	4 pt	5 pt	8 pt	10 pt	15 pt	20 pt	30 pt	3 pt
TGLキャンプ	P.40	●										
国際学生ミーティング	P.39	●										
ECZ (English Community Zone)	P.41	●										
LEP (Language Exchange Program)	P.40			●								
LEAP・ 外国語開講科目履修(1単位)	P.15											●
各種課外講座	P.15~18											●
短期海外研修・留学	P.21~24					●	●	●	●			
協定校語学留学	P.25								●	●		
長期留学 長期海外インターンシップ	P.26~33									●	●	

プログラム詳細

TGポイントの付与基準、英語以外の言語の認定基準、申請方法等のプログラム詳細は右記よりご確認ください。



TGLプログラム認定ロードマップ

下記のロードマップは一つの例です。認定要件となる、多くの学習機会が国内外で提供されています。海外留学のための奨学金、無償の英語講座(Toyo Achieve English、ランゲージセンター)、語学試験の受験料補助など、学生の皆さんをサポートする仕組みも充実しています。さまざまなプログラムに参加して、地球の明るい未来づくりに貢献するグローバル人材を目指しましょう。



TGL特設ページでは、他学部の認定者のインタビューもご覧頂けます。



認定者インタビュー


TGL GOLD 東洋大学グローバルリーダー最優秀賞



It's better to regret something you've done than something you haven't.

文学部 国際文化コミュニケーション学科 4年
工藤 心夏さん(ホテル業界内定)

大学生生活を有意義にするため、何か目標を持ちそれに向かって努力したいと考え、TGL GOLDの認定を目指しました。要件の中でも海外留学は最も大きなハードルでした。渡航前にできる限りのことをしたつもりでしたが、いざ留学先で授業を受けると、初めは英語が全く理解できず悔しい思いをしました。しかし、携帯の言語設定を英語にするなど常に英語に触れられる環境にいるように意識し、教授や現地の友達に積極的に質問することで、段々と授業内容が理解できるようになりました。TGLプログラムを通じて様々な背景を持った方々との交流が実現しました。また、これまで知らなかった職業や学問分野・国際問題に興味を持つようになり、自己成長や就活の場で役立てることができました。社会人になるのに少し不安はありますが、これまでの出会いや経験を大切に、これからも努力を止めず何事にも果敢に挑戦し、会社や社会に良い影響を及ぼせる人物になりたいです。




TGL GOLD 東洋大学グローバルリーダー最優秀賞



The owner of your destiny is only YOU, the person who creates your future is also YOU.

経営学部 経営学科 4年
黄 泰碩さん(星野リゾート・マネジメント内定)

私は経営学専攻でイブニングコース所属だったため、留学生がほとんどおらず、また受講可能な英語科目も他学部ほど多くありませんでした。そのため、TGLプログラムの要件達成が難しい学部だというのが、入学当初に受けた印象でした。しかし、TGLキャンプや海外経験を重ねる中で、次第に国際的な分野への興味が強くなり、さまざまな言語に挑戦したり、ECZや英語で開講される講義へ参加したり、教室の外で「グローバル化」を積極的に体現しようと努めているうち、要件を達成することができました。TGLプログラムは、自分の活動が「可視化される」というメリットがあります。大学生活は、時折「これいいのだろうか」と不安になる瞬間があります。そんな時、TGLプログラムでの実績を見ることで、「自分の取り組みは間違っていないかった」と自信につながります。この可視化が、私にとって大きなモチベーションとなり、充実した大学生活を送るために行動する力になったと感じています。




TGL GOLD 東洋大学グローバルリーダー最優秀賞




There is a first time for everything. Even if you're not confident about starting something new, just have a go.

国際学部 国際地域学科 4年
渡邊 美音さん(海外大学院進学)

自分の得意分野である英語を活かして達成できる、大学での大きなアチーブメントになると感じ、1年生の時からTGL GOLDを目指しました。また、国際教育センターの学生団体であるTGSに1年生の冬から参加をしました。多くの先輩方がTGL GOLD認定者であったことや、卒業式で表彰されるということを知り、大きなモチベーションになりました。1年生の頃から卒業までの目標として頑張ってきました。そして、様々な国際的な活動をする中で、たくさんの留学生と友達になることができ、その楽しさを知ること、TGL SILVER、GOLDを達成してからも、新しい人たちと出会いたいという気持ちで妥協することなく、新たな活動を増やすことができました。卒業後も様々なことに、恐れることなく常に新たな経験に挑戦して、国際的に活躍できる大人になることを目標に精進していきたいです。新たな言語、新たな人と出会いを楽しむことを大事にしたいです。




TGL SILVER 東洋大学グローバルリーダー優秀賞



You don't have to be perfect, but give 100% and do your best!

理工学部 建築学科 3年
山田 典弥さん

入学した当初はなかなか取り組みづらそうなプログラムだと思い、また理系であることから周りの人もあまり関心がなかったため、自分がプログラムに取り組む姿を想像し難かったが、始めてみるととても取り組みやすいプログラムで、今では身近に感じています。ヨーロッパでのインターンシップを検討していたとき、海外留学促進奨学金という返済不要の奨学金の存在を知りました。受給に必要な語学スコアを取らなければ参加できないと自分を追い込み、毎日欠かさず英語学習を頑張りました。結果、TGL SILVERの認定スコアを取得することができました。TGL GOLD認定も目指しています。計画性が大事だと考え、条件である外国語科目は履修登録や何の単位を取るか明確にしておかないと厳しいと思います。このプログラムを通して、様々な成功体験がある反面、うまくいかないこともありましたが、それらの経験が自信につながり、自分が本当に興味があることや大学生活でやりたいことに気づくこともできました。



※インタビュー記事内に記載の学年は2025年2月時点のものです。

TGL GOLD認定者 主な就職先一覧 (2017~2024年度)

- ANA成田エアポートサービス(株)、伊藤忠メタルズ(株)、(株)JALスカイ、(株)JTB、NHK、小田急箱根ホールディングス(株)、(株)共同エン지니어リング、厚生労働省、国土交通省、コナミグループ(株)、(株)ジェイ・エス・ピー、(株)資生堂、(株)シャトレーゼ、スタンレー電気(株)、住友三井オートサービス(株)、(株)セールスフォース・ジャパン、全日本空輸(株)、大和証券グループ本社、東京国税局、東京都庁、(株)東洋大学、トランスコスモス(株)、(株)日経リサーチ、(株)ニトリ、日本ケミコン(株)、日本航空(株)、日本生命保険相互会社、日本通運(株)、(一社)日本能率協会、日本ビューホテル(株)、日本物産(株)、羽田空港サービス(株)、日立グローバルライフソリューションズ(株)、(株)日立ソリューションズ、ベルリッツ・ジャパン(株)、(株)星野リゾート、(株)ホテルオークラ、本田技研工業(株)、(株)マイナビグローバル、(株)牧野フライス製作所、みずほ証券(株)、(株)ミスミグループ本社、三井倉庫エクスプレス(株)、三菱UFJ信託銀行、ヤマトグローバルロジスティクスジャパン(株)、横河電機(株)、楽天(株)、ロイヤルホールディングス(株)、ロバートウォルターズ(株)

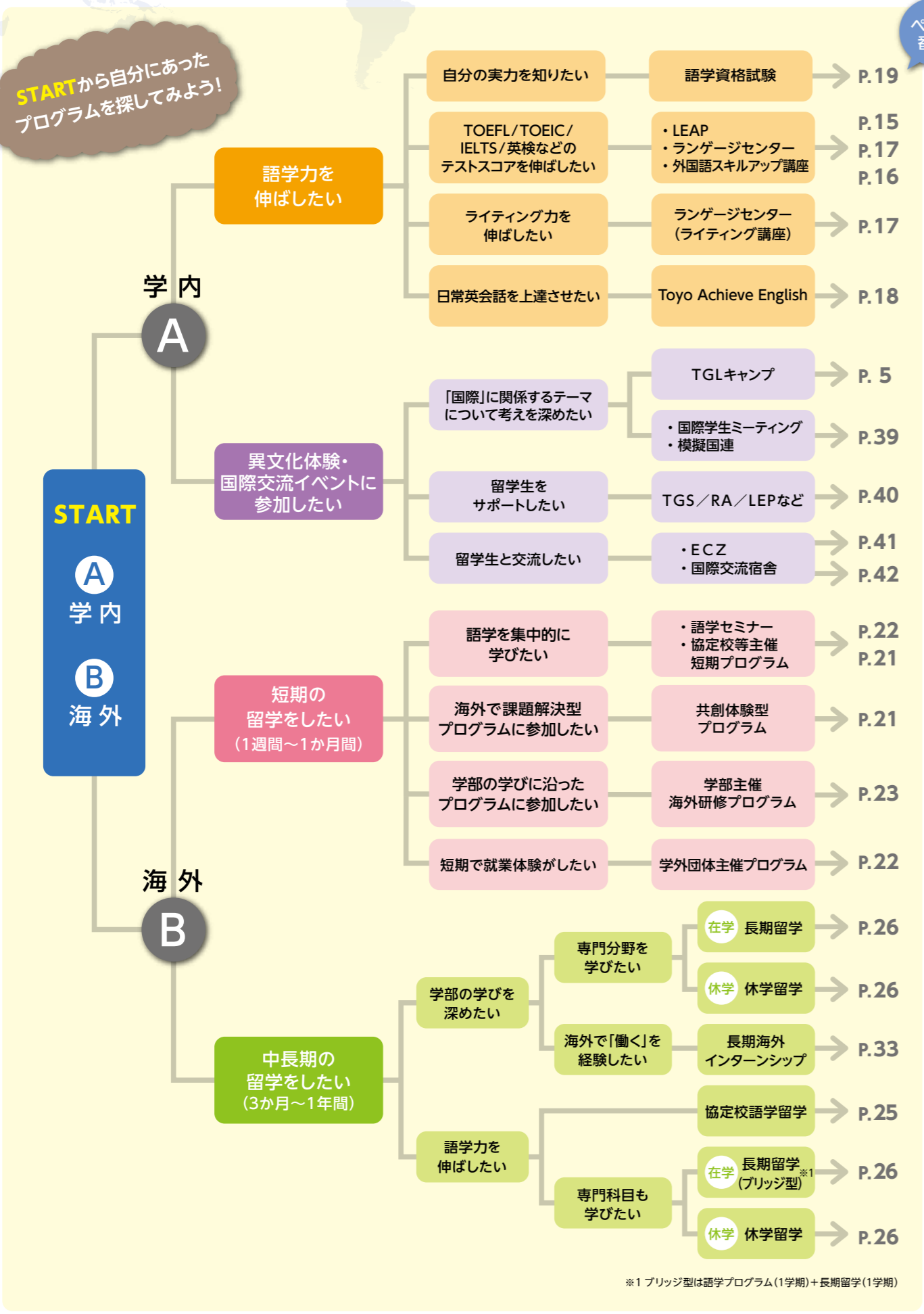
留学・海外研修プログラム
留学準備
国際教育・語学プログラム
留学・海外研修プログラム
短期プログラム
留学・海外研修プログラム
中・長期プログラム
留学・海外研修プログラム
留学に必要な情報(危機管理専用)
留学・海外研修プログラム
キャンパスでの国際交流

自分に合ったプログラムを探そう



STARTから自分にあったプログラムを探してみよう!

ページ番号



※1 ブリッジ型は語学プログラム(1学期)+長期留学(1学期)

留学に向けた情報収集



自分に合った留学プログラムを選択するためには、事前の情報収集がとても重要です。留学先の大学の特色、学習内容、所要経費、地域の特徴、参加条件、出願スケジュール等、各種の情報収集を積極的に行い、計画的に準備を進めましょう!

情報収集のステップ

- 1 どんなプログラムがあるか確認!**
まずは、このパンフレットでどんなプログラムがあるか確認しよう! スマートフォンでも閲覧可能な、データ版も配信しています。
- 2 自分に合ったプログラムを診断!**
各プログラムの詳細はHPをチェック! 東洋大学HPのトップページから「国際交流」を選択。
探したい情報に当てはまるメニューをクリック!

国際交流・国際教育プログラム診断
自分に合ったプログラムを診断できます!
- 3 留学カウンセリングを利用!**
わからない事がある場合、個別に相談したい場合は、**留学カウンセリング**をご利用ください。

留学カウンセリング
留学プログラムや奨学金、留学プログラムへ出願の準備や語学学習など「留学」に関するあらゆる疑問・質問に応えます。留学に興味がある、分からない事がある、個別に相談したい時等に活用してください。
詳細はこちらから! 留学カウンセリング・学生アドバイザーの予約

学生アドバイザー
留学経験のある学生が、学生という立場で皆さんの様々な相談に応じます。留学や語学学習の相談だけでなく、海外経験や就活についての相談などにも応じます。予約なしで利用できるコーヒーアワーやイベントも実施していますので、気軽に相談に来てください!

最新情報を確認したい!

- 東洋大学公式アプリ**
公式アプリ「TOYO-discover」では国際交流に関するイベントポスターなどを配信しています。また「TOYO-info」のMy設定で「国際交流」「留学」「語学」をプッシュ通知設定しておくとお知らせの情報を素早くキャッチできます。
詳細はこちらから! 東洋大学公式アプリ
- 国際教育センター Instagram**
@toyo_language_program
語学学習や留学など最新の情報、役に立つピンポイント英会話等を発信しています。留学中の学生のインスタライブも配信しています!
詳細はこちらから! 国際教育センターInstagram
- 国際教育センターニュース**
東洋大学公式アプリ「TOYO-info」で隔週・金曜日に配信。ご登録いただいた方には、留学フェアや各種説明会、国際交流イベントや語学講座・試験に関する情報をいち早くお届けします。
詳細はこちらから! 国際教育センターメールマガジン登録フォーム

先輩の体験談を聞きたい!

- 留学レポート**
留学から帰国した学生が現地での生活の様子や履修した科目、経験について詳しくまとめたレポートです。留学を希望する学生に向けたアドバイスや実際にかかった費用など、留学に関する「生」の情報を収集することができます。
詳細はこちらから! 留学レポート・学生アドバイザーの予約
- BE AMBITIOUS ~留学・語学力アップ・就職活動の軌跡~**
留学や語学力アップを実現した先輩学生や、それらを経て社会で活躍する卒業生が、どのように取り組み、留学、そして卒業後の進路へ繋がったのか。入学から現在に至るまでの取組を纏めたロードマップです。
詳細はこちらから! BE AMBITIOUS

説明会に参加したい!

留学フェア・各種説明会
留学フェアは、年に2回開催される語学学習や留学に関心のある方を対象とした情報提供のイベントです。留学経験のある学生実行委員が中心となり説明会やイベントを企画して、参加学生がより簡単に情報収集できるよう運営しています。様々な最新情報を一度に入手できるチャンスです。P.39もご参照ください。各種プログラム説明会の開催については、ホームページやインスタグラムを通じて、随時情報を公開しています。
詳細はこちらから! 留学フェア・各種説明会



[Roadmap to the Future ～学生生活と留学～]



STEP 1 入学

4年間の学生生活で何ができるかプランを立てよう!

- 語学学習、留学はどのタイミング?
- 課外活動、留学以外にやりたいこととのバランス
- 語学スコアの目標設定
- 将来のキャリアプラン、資格取得、就職活動のタイミング

大学生活のスタート!
まずは自分の現在地を知る=語学試験を受験して自分の実力を知ろう。
学部での学びやキャリアプランに合わせた留学先選びが重要です!

STEP 3 短期留学参加 (1～2年生)

異文化を体験し、将来のビジョンについて考える。
短期留学は語学力に関係なく参加でき、種類も豊富!

TOEIC400点でチャレンジ型奨学金7万円ゲット!
海外留学促進奨学金は在学中に2回まで。

STEP 5 中長期留学出願 (1～2年生)

目標スコア取得に向けてテスト受験。
ランゲージセンターの長期留学出願講座を利用して、出願対策も怠らない!

長期留学の出願条件は基本的にGPAと語学力!
正しい情報を得て、1年生から地道に努力しましょう。

STEP 7 卒業後の進路に向けた準備 (4年生)

留学学年によっては、留学中から開始。
帰国後にすぐに行動できるよう、留学中の準備も大切です。

留学中も就職キャリア支援課でのカウンセリングが可能です。
海外での就職フェア等を利用するのもひとつです。

STEP 2 情報収集 (1～2年生)

留学フェア(毎年2回実施)や各プログラムの説明会に参加。
まずは情報収集!
語学力だけでなく、GPAも大切!

留学カウンセリングを上手に利用しながら、情報収集に努めよう!

STEP 4 語学学習 (1～2年生)

短期研修で学んだことを基に継続学習。
学部での学修とあわせて課外講座を有効的に活用。

語学試験を複数回受験して、目標スコア達成を目指す。
ここが頑張りどころ!

STEP 6 中長期留学参加 (2～4年生)

留学の目的を明確に持って、長期留学に参加。
留学中に自己分析、企業分析をしっかり行う。
留学中にできることは沢山あります!

TOEIC830点を取得してグローバルリーダー型120万円をゲット!
自己負担を大幅に削減!
「留学しました」だけでは、就活に役立つとは言えません。
留学中に何を成し遂げたかを語れるような経験をしましょう。

STEP 8 卒業

4年間の学生生活での経験は、
将来のキャリアに繋がっています。
学生間の4年間を大事に、
そして有効に活用して将来のキャリアに役立てて下さい。

| column | 留学のすすめ

人はなぜ留学するのでしょうか。語学力、コミュニケーション力、異文化理解力の向上などが留学の目的として挙げられます。ですが、これらは国内に居ながらも身につける事ができます。私は、留学とは「修行の場」と考えております。言葉、生活習慣、ルールなど知らない世界に飛び込むわけです。家族や友達もいません。頼りは、自分自身です。そこで経験する数々の初めての体験をどのように対処していくのか。失敗して痛い思いをし、目標を達成できずにストレスに押し潰されそうになったりすることもあるでしょう。ですが、そんな経験は、生ぬるい環境には体験できません。留学は、未知の環境下で生き残る術を教えてください。留学をやり通した学生たちが、キラキラして見えるのは、そのためでしょう。皆さんも、「修行の場」を通して、自分を知り、精神的にも強く、そして、痛みの分かる人間として成長してみませんか。



国際教育センター 副センター長
小早川 裕子 准教授

GPAって何?

GPA(Grade Point Average)とは、授業科目ごとの成績に対して、グレード・ポイントを付与し、この1単位あたりの平均を算出したもので、学生の学習到達度をはかる指標として、国内外の大学で広く使われています。長期留学の場合は、大学ごとにGPA要件が設けられています。

GPAの算出方法：詳しくは
<https://www.toyo.ac.jp/academics/faculty/eco/learning/grades/gpa/>

語学力を上げたい!

自分の現在地(テストを受けて自分の実力を知る)を確認し、どうしたら効率的に語学力をアップできるか、学内で実施している講座等を利用して対策を練りましょう。語学力は努力した分だけ伸ばすことができます。課外講座の受講は、目標スコア達成の近道になります。

留学の目的は何ですか? 目的意識を持つことの大切さ。

Vision/Mission/Actionを立てて、語学学習や留学準備を進めることで、「こんなはずじゃなかった」や「思っていたのと違った」というミスマッチを防ぐことが出来ます。

- Vision** 語学を修得し、将来にどう活かしたいですか?
留学で成し遂げたい事はなんですか?
将来のキャリアプランは?
- Mission** 何に突き動かされますか?
本当にやりたい事、留学の目的が見えていますか?
- Action** どの語学試験を、いつ受けますか?
留学プログラムの募集要項、申請のタイミングを確認しましたか?
目的達成のために今やるべきことはなんですか?

奨学金制度を理解していますか? あなたも奨学金を受け取って留学することが可能です。

留学にはお金がかかるから無理、と考えている人は特に、海外留学促進奨学金制度のページ、募集要項を熟読してください。短期プログラム参加の場合、TOEIC400点取得していれば7万円、TOEIC550点で12万円の給付型(返還不要)の奨学金の受給が可能です。長期留学の場合は、最高額300万円の奨学金もあります。GPAと語学力で奨学金額が変わることを理解し、1年生からコツコツ頑張りましょう!

履修計画は 十分練られていますか?

卒業単位数は足りていますか?長期留学に参加しても、4年間での卒業は可能です。ただし、履修計画をしっかり組まないと、4年間で卒業が出来ない場合があります。長期的な履修計画をしっかり立てて、正しい情報を入手することが大切です。

キャリアプランは?

卒業後の進路、そしてその先の未来まで見据えたキャリアプランを立てましょう。将来どのようなキャリアを積みたいですか?GPAと同じで、キャリアも1日1日の積み重ねです。目の前のことも大事ですが、未来を見据えたプランを1、2年生の内から立てておくことをお勧めします。

プログラム年間スケジュール

※下記スケジュールやイベントは変更となる場合があります。

ページ番号	名称	実施期間	2025年度												2026年度																								
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																
国際教育・語学プログラム	P.15 LEAP	春学期	受講				実力試験				募集・申込期間 (IELTS II・PSA)				受講				自己登録 (IELTS I)				実力試験																
		秋学期	募集・申込期間 (IELTS II・PSA)				自己登録 (IELTS I)				受講				実力試験				募集・申込期間				受講																
	P.16 外国語スキルアップ講座	春学期・夏期・秋学期・冬期	募集・申込	受講(春学期)			募集・申込	受講(夏期)	募集・申込	受講(秋学期)			募集・申込	受講(冬期)	募集・申込	受講(春学期)			募集・申込	受講(夏期)	募集・申込	受講(秋学期)																	
		P.17 ランゲージセンターライティング講座・Writing Plus+	春学期・秋学期	募集・申込	受講(春学期)				募集・申込	受講(秋学期)				募集・申込	受講(春学期)				募集・申込	受講(秋学期)																			
P.18 Toyo Achieve English英語講座・Speaking Plus+	前期・夏期・後期・春期	募集・申込	受講(前期)			募集・申込	受講(夏期)			募集・申込	受講(後期)			募集・申込	受講(春期)			募集・申込	受講(前期)			募集・申込	受講(夏期)			募集・申込	受講(後期)												
短期プログラム	P.21 共創体験型プログラム	夏季休暇期間(10日間前後)	募集・申込期間			参加決定～事前研修			留学	事後研修			募集・申込期間			参加決定～事前研修			留学	事後研修																			
		春季休暇期間(10日間前後)	募集・申込期間			参加決定～事前研修			留学	事後研修			募集・申込期間			参加決定～事前研修			留学	事後研修																			
P.22 語学セミナー	夏季休暇期間(3～5週間)	募集・申込期間			参加決定～事前研修			留学	事後研修			募集・申込期間			参加決定～事前研修			留学	事後研修																				
	春季休暇期間(3～5週間)	募集・申込期間			参加決定～事前研修			留学	事後研修			募集・申込期間			参加決定～事前研修			留学	事後研修																				
中・長期プログラム	P.25 協定校語学留学	春学期(3～6ヶ月間)	説明会				出願期間				選考試験・合否発表～事前研修など				留学																								
		秋学期(3～6ヶ月間)	説明会				出願期間				選考試験・合否発表～事前研修など				留学																								
	P.26 / P.32 長期留学	春季(1学期間・1年間)	説明会				出願期間				選考試験・合否発表～事前研修など				留学(1学期間:7～9月帰国/1年間:12～3月帰国)*																								
		春季(一部留学先のみ)(1学期間・1年間)	説明会				出願期間				選考試験・合否発表～事前研修など				留学(1学期間:7～9月帰国/1年間:12～3月帰国)*																								
		秋季(1学期間・1年間)	説明会				出願期間				選考試験・合否発表～事前研修など				留学(1学期間:12～1月帰国/1年間:5～8月帰国)*																								
P.33 長期海外インターンシップ	夏季出発(3～5ヶ月間)	出願時期はプログラムにより異なります				説明会				エントリー				本エントリー・学内選考				本出願				合否発表～事前研修など				研修													
イベント	P.39 / P.40 その他イベント *各プログラムの説明会は随時開催しています。	留学フェア in Spring		LEP 申込				留学フェア in Fall				英語・スピーチ&プレゼンテーションコンテスト				LEP 申込				English Camp (P.15)				留学フェア in Spring				LEP 申込				留学フェア in Fall				英語・日本語スピーチ&プレゼンテーションコンテスト			

※長期留学の留学期間は、留学先大学により異なります。 ※Toyo Achieve English及び英語試験対策講座は、コースにより募集時期が異なります。

留学・海外研修プログラム
留学準備

国際教育・語学プログラム

留学・海外研修プログラム
短期プログラム

留学・海外研修プログラム
中・長期プログラム

留学・海外研修プログラム
留学に必要な情報(危機管理・費用)

キャンパスでの国際交流

“学び方”を学び、 一生モノの語学力を手に入れよう！

英語学習プログラム一覧

正課プログラム

LEAP

正課授業として実施しているため、履修登録をした上で、単位修得が可能。

課外プログラム

- ランゲージセンター
- Toyo Achieve English 英語講座
- 外国語スキルアップ講座

申込は各コース開始の約1~2ヶ月前。課外講座のため単位にはならないが、語学習得の大きな近道、他の人と差がつく！

目的別

- 外国語資格試験対策**
TOEFL、TOEIC、IELTS、英検などのテストスコアを伸ばしたい！
 - LEAP (IELTS・II科目) P15
 - 外国語スキルアップ講座 P16
 - ランゲージセンター P17
 - Toyo Achieve English 英語講座 P18
- 留学準備をしたい！**
 - LEAP (PSA科目) P15
 - ランゲージセンター P17
 - Toyo Achieve English 英語講座 P18
- 英語ライティングスキルを伸ばしたい！**
 - ランゲージセンター P17
- 英会話力を上達させたい！**
 - Toyo Achieve English 英語講座 P18
- 英語を使って交流したい！**
 - English Camp (LEAP) P15
 - 各種国際交流活動 P39-40
- 中国語・韓国語を学習したい！**
 - 外国語スキルアップ講座 P16

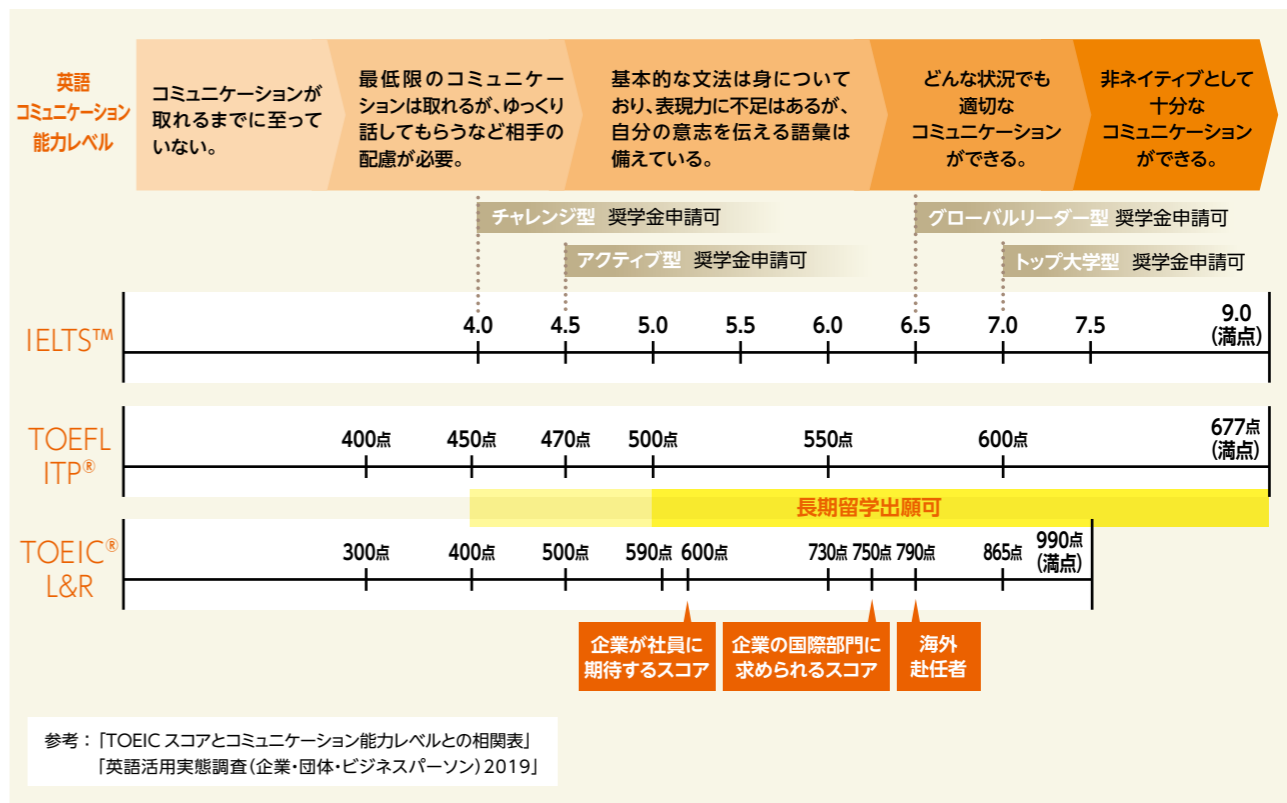


NEW | 日本人講師による英語学習カウンセリング

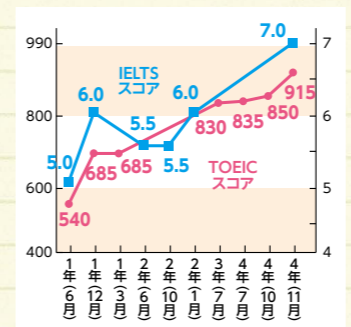
各種英語講座を担当している日本人講師は、英語学習に関する情報収集や上達を早めるコツなど、多方面にわたる相談を受け付けております。1回40分、完全マンツーマンで年間を通してご予約が可能です。

語学学習は日々の積み重ねや継続性が大切です。資格試験の攻略法を知りたい方、英語を話せる・書けるようになりたい方、一生懸命勉強しているのに上達しないと悩んでいる方など、多くの皆様のご利用をお待ちしております。

スコア対応表 (※国際教育センターが定める目安です)



在学中にスコアアップ達成！



その他の学生のポートフォリオも、国際教育センターホームページで確認出来ます

1年生～4年生のポートフォリオ

1年生 春学期・夏季休暇 英語漬けの日々と交換留学という目標	2年生 秋学期 スコア停滞期と留学延期
高校時代から英語に興味を持ち始め、大学在学中に英語力を極めたいと考えていました。コロナ禍ではあったものの、大学で積極的にToyo Achieve EnglishやIELTSの講座を受けました。ECZoomやオンライン英会話を通して英会話を楽しむことも心がけました。1年生の12月にはIELTS6.0、TOEIC685を取得しました。このころから、交換留学を考え始めるようになりました。	3年生春学期からのオーストラリアへの交換留学を目標とし、留学の出願準備とIELTSの勉強に軸を移すようになりました。しかし、IELTSの点数は伸び悩み、英語が楽しくないと感じることもありました。そんな時、学内の選考に通過しオーストラリアへの交換留学が迫っていました。しかし、直前にコロナの影響で渡航ができなくなり、留学がまた1から振出しに戻ってしまいました。
3年生 春学期～3年生 秋学期 レジデントアシスタント(RA)とイギリス留学開始	4年生 秋学期 ECZスタッフと長期インターン
留学が延期となったことから、3年生の春学期には留学生が住む国際寮でのレジデントアシスタント(RA)に挑戦しました。1、2年生時よりも英語を対面で、実用的に使うことが多くなり、また英会話を楽しめるようになりました。そんな中、3年生の秋学期からイギリス、セントラルランカシャー大学へ交換留学生として留学することが決まりました。現地では、主にヨーロッパの政治経済や国際関係学についての授業を履修しました。また、体育会卓球部に所属し、毎週遠征に出かけたり、日本ソサエティというサークル活動で多くの友達を作り、日々交流していく中で英会話を向上させました。	残りの留学生生活を利用してヨーロッパを旅行して回りました。この旅行体験で、自身の英語力アップを実感しました。さらに、留学中から少しずつ就職活動を開始し、7月には内定を獲得。帰国後はECZでスタッフを勤めながら、欧米向け日本語学校にてセールスのインターンを始めました。日々多国籍な環境に身を置き、英語でミーティングやイベント企画を行う中で、日常英会話をビジネスレベルまで引き上げることができました。卒業後は、現在インターン中の日本語学校に就職し、培った経験やスキルを活かしながら成長していきます。

私は入学時に、「大きなことに挑戦したい」「英語が話せたらカッコいい」そんな些細な思いから様々な挑戦をしてきました。今では、4年前に私が思い描いていた理想を超えるほどの英語力が身に付き、英語で商談ができるまでになりました。英語力の向上は一朝一夕にして身に付くものではありません。だからこそ、ひたむきに努力をするだけでなく、その過程を楽しむことが大切です。この教訓は、英語学習だけに限らず、何事にも言えることだと思います。「好きこそものの上手なれ」ということわざにもある通り、今楽しいと思うことを継続してみてください。ふとした瞬間に、成長している自分に気がつくはずです。

留学・海外研修プログラム
留学準備
国際教育・語学プログラム
留学・海外研修プログラム
短期プログラム
留学・海外研修プログラム
中・長期プログラム
留学に必要な情報(危機管理・費用)
留学・海外研修プログラム
キャンパスでの国際交流

英語特別教育科目 LEAP

TGL 3 Toyo Global (TG) ポイント

正課プログラム (単位修得可)



LEAPとは

LEAP (Learning English for Academic Purposes) プログラムは、海外留学を目指す学生を主な対象とし、IELTS対策を中心とした授業を通じて留学に必要な英語力を修得することを主な目的とした英語特別教育科目です。

週1~4コマの履修が可能となっており、留学を目指す学生はもちろんのこと、英語の4技能を伸ばしたい学生にとっても学びの多いプログラムとなっています。また、LEAPは「正課科目」となり、修得した単位は卒業単位として認められます(グローバル・イノベーション学科および大学院を除く)。

LEAP科目

英語力に応じ、IELTS I・IELTS II・PSAの3段階に分かれています。

- **IELTS I** : 受講要件なし
- **IELTS II** : IELTS IA・Bを両方修得した学生が対象 (IELTS 4.5相当の語学力を持っている学生も履修可)
- **PSA (留学準備コース)** : IELTS II A・Bを両方修得した学生が対象 (IELTS 5.0相当の語学力を持っている学生も履修可)

※異なるレベルの科目を同学期に受講することはできません。
 ※川越・朝霞・赤羽台キャンパスにおいては、IELTS Iが週2コマ用意されています。IELTS II・PSAに関しては白山キャンパスのみでの開講となりますが、履修要件を満たしていれば白山キャンパス以外に所属している学生でも履修が可能です。その際は、白山キャンパスへ通学する必要がありますのでご注意ください。

IELTS I・IIはそれぞれ二種類の科目が用意されています(週2回)

- **LS (A) 科目 (4単位/2単位*)** … ListeningとSpeakingに特化
 - **RW (B) 科目 (4単位/2単位*)** … ReadingとWritingに特化
- ※修得できる単位数は入学年度や所属学部によって異なります。不明な場合は所属学部教務課へご連絡ください。

PSAは以下の二科目で構成されています

- **Pre-Study Abroad : Writing (PSA W) (2単位/1単位*)** … 英語で論文を書くための基礎を学習(週1回)
- **Pre-Study Abroad : Listening/Speaking (PSA LS) (4単位/2単位*)** … 留学先で必要な英語での学習スキルを学ぶ(週2回)

※修得できる単位数は入学年度や所属学部によって異なります。不明な場合は所属学部教務課へご連絡ください。

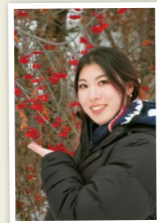
受講した学生の声

- 先生がとてもフレンドリーで、授業内容も充実していたので楽しく自分の英語力を伸ばすことができました。
- 授業後も、英語を頻繁に使っています。自然に英語で話しかけたりする自分にびっくりしています。
- この授業のおかげで、交換留学の基準スコアを取得することができました。



履修歴 IELTS I, IELTS II, PSA

国際観光学部 国際観光学科3年(2025年4月時点)
狩野 美帆 さん



私はこれまでにIELTS IからPSAまで全てのクラスを受講してきましたが、LEAPは私の大学生活の全てといっても過言ではありません。LEAPを受講したおかげで、大学2年生の秋から念願の長期留学を実現することができました。入学当初から長期留学を目標に行動してきましたが、その最初のステップがLEAPを受講することでした。先生方は非常に熱心でフレンドリーだったため、すぐに打ち解けることができました。何より、LEAPを通じて得た多くの出会いが、留学の夢を叶える大きな原動力となりました。また、受講生は英語力向上に強い意欲を持ち、互いに切磋琢磨しながら成長できる環境がありました。さらに、国際交流に関する有益な情報を共有し合える機会も多く、夢の実現に大きく貢献してくれました。留学において英語力は欠かせない要素です。もし、LEAPを受講しようか迷っている方や、留学に興味があるけれど何から始めたらよいか分からない方がいれば、ぜひLEAPに挑戦してみてください!

履修歴 IELTS I

社会学部第1部 社会学科4年(2025年4月時点)
宇山 皓也 さん



私は単語や文法のミスをおそれてしまい、IELTSのスピーキング試験で言いたいことをすらすらと伝えられず、悔しい思いをしました。「スピーキングの苦手を克服したい!」という私にとってLEAPの授業は、二人ペアで行う本番さながらの面接練習や四人グループで行うディスカッションなど自分の意見を伝える機会が多くあり、スピーキング力を向上させるのにぴったりの環境でした。留学中の授業でも失敗をおそれずに質問し、グループワークで積極的に意見を述べられたのはLEAPのおかげです。さらに繰り返しアウトプットを行うことの大切さも学びました。新しく習った単語やフレーズを授業内で活用するだけでなく、毎週配信される課題でも応用することで「使える英語」として定着しました。留学中もLEAPで学んだことを活かして、新たに使える語彙を増やすことに成功しました。留学の準備をしたい方にも実践的な英語を学びたい方にもLEAPはとてもおすすめです!

体験談

申込・お問い合わせ

国際教育センターのGoogleサイトを確認ください。

<https://sites.google.com/toyo.jp/ipo/language/LEAP#h.nmk96oapizlm>



外国語スキルアップ講座

TGL 3 Toyo Global (TG) ポイント

主にリーディング力・リスニング力向上

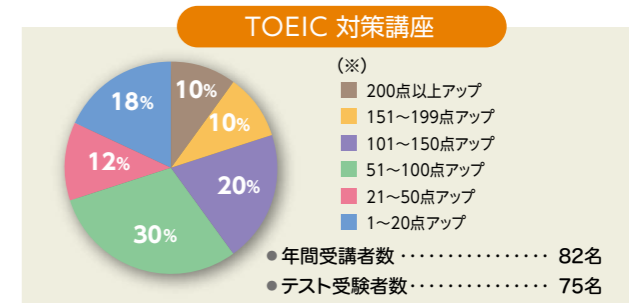
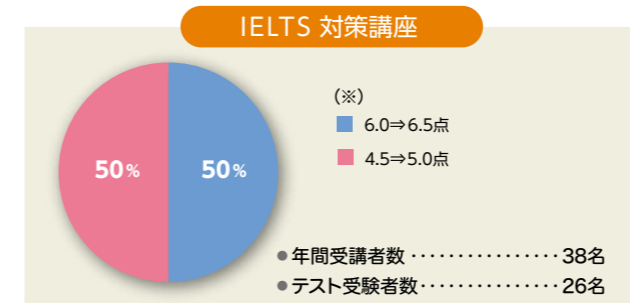
英語資格試験のスコアアップおよび外国語能力の向上を目的とした対策講座を学期ごとに開講しています。英語資格試験対策講座では、IELTS™やTOEIC®の特性を知り、テスト形式に慣れることで、短期間の学習で効率よくスコアアップすることを目指します。IELTS™対策講座は海外留学、TOEIC®対策講座は総合的な英語力の向上や就職活動での活用など、自分の目的にあった講座を選択し受講することができます。受講料も民間の語学学校と比較して割安となっています。E-learning(スーパー英語)は時間や場所を問わず、オンラインで学習可能です。そして、英検®面接プラクティスでは、英検二次試験を想定した面接練習が自宅で行われます。また、2025年度より新たに中国語会話力向上対策講座・韓国語会話力向上対策講座(いずれも初級)を開講します。中国語・韓国語に興味ある方はぜひ受講をお勧めします。

2025年度 開講予定講座

言語	講座名	受講前スコア要件	開講時期				受講料(1期)
			春学期	夏期	秋学期	冬期	
英語	IELTS対策講座	TOEIC450点以上・Overall6.0以下の方	●		●		20,000円
	TOEIC対策講座 (TOEIC® L&R Basics) ※初級相当	TOEIC未受験者~495点未満の方	●		●		18,000円
	TOEIC対策講座 (TOEIC® L&R Mastery)	TOEIC400~795点未満の方		●		●	15,000円
	E-learning(スーパー英語) ※初級相当	TOEIC未受験者~500点未満の方	●		●		4,150円
	英検®面接プラクティス	英検準2級、2級、準1級を受験する方		第1回 6月下旬	第2回 11月上旬	第3回 2月下旬	1,000円(1回)
中国語	中国語会話力向上対策講座(初級)	150語程度の常用単語と文法知識を習得している方・大学等で1年間の学習経験のある方(HSK1級相当)	●		●		9,500円
韓国語	韓国語会話力向上対策講座(初級)	約800語の基礎的な語彙と基本文法を理解し、簡単な文章を作成できる方(TOPIK1級相当)	●		●		9,500円

※受講料には授業料・テキスト代・事務手数料が含まれています。(上記価格にIELTS対策講座は添削代、TOEIC対策講座はテスト代含む)
 ※受講料や開講時期については変更になる可能性がありますので、最新の情報は東洋大学ウェブサイトよりご確認ください。

過去実績



※各講座で指定した試験の講座受講前と受講後のスコア比較

IELTS対策講座受講生

受講講座 2024年度春学期 IELTS対策講座 | 理工学部 機械工学科 2年 瓜本 達矢 さん
 学習成果 未受験⇒IELTS Overall 5.0

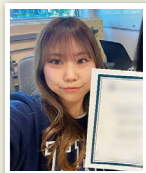
入学後の説明を通じて留学という選択肢に興味を持ち、IELTSは留学に必要な不可欠な試験であることを知りました。しかし、何から始めればよいのか分からず、この講座を受講することにしました。講座では、基本的な問題形式や採点基準など、IELTSに関する基礎知識ゼロの状態から多くの実践的なテクニックを学ぶことができました。特にWritingとSpeakingは自主学習が難しい分野ですが、実用性の高い単語やフォーマットを教えてもらい、大変助かりました。決まったフォーマットという武器を持つことで、より効果的に試験へ臨むことができました。また、この講座には将来、留学を目指す多くの受講生が集まるため、普段は分からなかった同じ目標を持つ人の存在が、自分のモチベーション向上にもつながりました。この講座は単に英語力を伸ばすだけでなく、試験当日の流れや4技能それぞれの効果的な勉強法についても学べるため、一度受講することで得た知識は、2回目・3回目の受験勉強にも活かせるため、長期的に見ても大きな価値があります。留学を考えている方には、ぜひ早めに挑戦することをおすすめします。



TOEIC対策講座受講生

受講講座 2022年度秋学期 IELTS対策講座、2024年度春学期 TOEIC対策講座 | 国際観光学部 国際観光学科 3年 吉田 涼香 さん
 学習成果 TOEIC620点⇒735点

今回TOEIC対策講座を受講した理由は、語学留学に参加するにあたって、なにかしら英語の勉強をしたいと思い、数字として結果が見られるTOEICの受験を考えていた際に、自分だけでは勉強時間を確保することが難しく点数が伸び悩んでいたからです。最初のうちはテキストを中心に使用し、後半から過去問と並行して授業が行われます。英文法の基礎の復習から始まり、戸惑いもありましたが改めて文法を振り返ることでこれまで「なんとなく」解いていた問題を確実に取れるようになりました。また、問題毎の特性や時間配分などTOEICの解き方を学ぶことができるので、当日も意識しながら落ち着いて受験することができました。本講座はオンライン開催でしたが、同じように勉強に励んでいる受講生とグループワークをする機会もあるためお互いにモチベーションを保ちながら受講することができると思います。独学では見落としてしまうような点を改めて勉強することができるため、点数が伸び悩んでいる方や、自分で勉強時間を取るのが苦手な方におすすめです!



受講生の声

詳細・お問い合わせ

最新の情報は東洋大学ウェブサイト内、「外国語スキルアップ講座」に掲載しています。

<https://sites.google.com/toyo.jp/ipo/language/Taisaku-Kouza?authuser=1>



ランゲージセンター

主にライティング力向上

TGL 7 Toyo Global (TG) ポイント

英語の四技能の中でも、自身の力だけではなかなか上げにくいといわれるライティング。本講座では経験豊富な欧米圏出身講師・日本人講師が、「マンツーマン」でライティングのスキルアップを無料でサポート。単文レベルから論文レベルまできめ細かなレベル分けがあるだけでなく、IELTS対策やビジネスE-mail対策など幅広いニーズにもきっちり対応いたします。

本講座



海外留学や英語力向上を目指す学生の英語ライティングに関するサポートを行っています。全キャンパスの学生が無料で受講できます。

ジェネラルライティング (General Writing) : 継続型

受講推奨!

全部で7つのModule (モジュール)があり、1学期に1つのModuleを学習する継続型プログラムです。ライティング指導専門の講師がカリキュラムに沿って、受講生のレベルに応じて、まずは文単位の書き方から、論文レベルのライティング指導まで、ライティングスキルを指導します。ライティング力を上げたい方や、下記PWTCコース受講前の準備としておすすめです。



パーソナライズドライティング (Personalized Writing) : 1期完結型

簡単な英文やアカデミックライティング (論文の参考文献や要旨の書き方等)、就職活動にも活かすことができるビジネスレターや英文の履歴書など基礎レベルから上級レベルの英文ライティングを個々人のニーズに合わせて学ぶことができます。



ライティングテスト対策 (PWT*) : 1期完結型

*PWT: Preparation for Writing Tests

英語資格試験 (TOEFL iBT®, IELTS™など) のライティングパートについて、それぞれのテストの出題傾向、必要な知識、テクニックおよび表現をふまえ、得点アップに直結する指導を行います。高度で実践的な講座のため、TOEFL iBT®, IELTS™の受験経験がある方、プレースメントテストの結果、もしくは、直前の学期での成績評価の結果にもとづき受講の可否が決まります。それ以外の皆さんは、上記GWで基礎力をアップさせてからの受講をお勧めいたします。

Instagram

@toyo_language_program

ランゲージセンターの欧米圏出身講師による、ワンポイント英会話アドバイスを学期期間中に配信しています。ぜひフォローして下さい。



受講生の声



結果 GW2→GW4へ進級

TOEIC換算で
200点程度UP

- 受講履歴
- 2022年度秋学期
 - 2023年度春学期
 - 2023年度秋学期
 - 2024年度春学期
 - 2024年度秋学期

文学部国際文化コミュニケーション学科 4年

小林 花さん

本講座を受講することは、ライティング力をアップすることが目的でした。しかし、2週間に1回先生と英語でコミュニケーションを取りながら文章を校正することで、スピーキングなど英語力の総合的な向上を目指すという意識に変化しました。また、文章の間違いを添削してもらっただけでなく、自然な英語表現や文章構成を学ぶことが本講座の良さだと思います。

本講座は、レベルに合わせて学ぶことができ、先生方は丁寧に教えてくださいます。各種検定のためにライティング力を向上したい方、日常的に英語に触れたい方、ぜひ受講してみてください!

講師からのメッセージ

Mariah Rachel Falls 先生
(2024年からランゲージセンター講師を担当)



At the Toyo Language Center, our aim is to help students reach their goals. Some students have smaller goals such as, "I want to learn new words" or "I generally want to improve my English writing" while other students have larger goals such as "I want to prepare for studying abroad" or "I want to raise my TOEFL score." Whatever your goals, you are welcome at the Language Center. The Language Center teachers provide a warm and welcoming atmosphere to help you reach your academic potential. Each experienced teacher gives detailed instructions and provides careful feedback to improve your writing. You may think that learning to write in English is too difficult. However, teachers will guide you step by step. During the term, you will take 6 lessons. During those lessons you can learn the grammar, vocabulary, and structure needed to write on a variety of topics. As your understanding of writing grows, your confidence will grow too. Soon you will be able to write more and more, preparing you for future success--whether here in Japan or abroad. We hope to see you soon at the Toyo Language Center!

Toyo Achieve English 英語講座

TGL 3 Toyo Global (TG) ポイント

主にスピーキング力向上

自身のペースで英語に触れる時間を取る大人気のToyo Achieve English 英語講座。フィリピン人講師・日本人講師が担当する会話力向上プログラム (基礎、初級、初中級、中級) と欧米圏出身講師が担当するアドバンススキルプログラム (上級) をご準備。様々なシーン別の会話表現をマスターするだけでなく、上級の皆さんはディスカッションやIELTS対策など、より洗練された英語力習得にもチャレンジ可能です。

本講座



前期、後期に開講します。1クラス4名程度の少人数制グループレッスンと、1クラス2名程度のセミプライベートレッスン、1対1のマンツーマンクラスがあります。日常会話から社会に出てからも通用する実践的な英語スキルを習得できるコースまで、充実したレッスンを用意しています。

講座形式	(グループレッスン) (セミプライベートレッスン) (マンツーマンレッスン)	1回40分、週5回・3回、半期50回・30回 1回40分、週2回、半期20回 1回40分、週1回、半期10回
------	--	--



講座	プログラム	コース	対象(目安)	講師	開講期間	募集時期
グループ レッスン	会話力向上プログラム	初級コース	TOEIC350点未満	フィリピン人講師	半期	4月・9月
		初中級コース	TOEIC350~450点			
		中級コース	TOEIC450点以上			
アドバンススキルプログラム	ディスカッション力強化コース 発信力強化コース	TOEIC650点以上/長期留学決定者・帰国者		欧米圏出身講師		
		会話力向上プログラム	基礎コース ※2	TOEIC500点未満	日本人講師	
			初級コース	TOEIC350点未満	フィリピン人講師	
初中級コース	TOEIC350~450点					
セミプライベート レッスン	会話力向上プログラム	中級コース	TOEIC450点以上	欧米圏出身講師		
		アドバンススキルプログラム	ディスカッション力強化コース 発信力強化コース スピーチ力強化コース ※2		TOEIC550点以上/長期留学決定者	

*1 テキスト代・事務手数料が別途かかります。上記は2024年度開講講座です。講座内容は変更となる場合があります。 *2 マンツーマンレッスンです。

受講プログラム 2024年度前期 会話力向上プログラム (マンツーマンレッスン) 受講
2024年度後期 会話力向上プログラム (グループレッスン) 受講

学習成果 TOEIC スコア 670点⇒740点

経済学部 経済学科 1年 市瀬 雅 さん

言語の学習は使うことで向上していくと考えているため、日常会話の英語を学ぶことができる会話重視の「会話力向上コース」を受講することを決めました。最大で週5回受講することができるので、ほぼ毎日英語に触れることができる点がアチーブイングリッシュの良い点だと感じました。継続して英語に触れていたため、週5回英会話ができる制度はとても魅力的です。講座の時間は空きコマに設定できるため通いやすく、フィリピン人の先生は親しみやすく通い続けやすかったです。講座を受けたことで、英語を使うことに自信を持つことができ、海外研修に参加する決断をしました。アチーブイングリッシュで日頃から英語を使っていたことや聞き慣れていたこともあり、研修では戸惑うことなく英語での授業に参加することができました。継続して英語に触れていた成果をTOEICで発揮することができ、スコアが670点から740点まで上がりました。元々英語が好きで勉強を取り組んでいましたが、TOEICのスコアのように目に見えた成果が上がる達成感があり、より意欲的に勉強しようと思いました。英語を上達させるためには、文法などの勉強も大事ですが、実際に使って話すことが一番早く習得できる方法だと思います。この講座ではそれが無理なく行うことができます。ぜひ受講してみてください。

受講プログラム 2024年度前期・後期 アドバンススキルプログラム (いずれもグループレッスン) 受講

学習成果 IELTS スピーキングパート5.5⇒6.0
IELTS リスニングパート5.5⇒7.0
IELTS Overall 6.0⇒6.5

国際学部 グローバルイノベーション学科 1年 久保 美琴 さん

私が講座を受講した主な理由は、IELTS のスコアアップと留学に備えて英語のスキルをあげるためでした。私は留学や異文化交流などの経験がほとんどなかったため、会話をする際に必要となるスピーキングとリスニング力をあげるための学習を自身で行うことの難しさを感じていました。また、講座を受け始めた頃は英語で会話することに自信がありませんでした。しかし、先生が私のペースに合わせて楽しく指導してくださったおかげで、間違えを恐れるよりも、英語でコミュニケーションをとる楽しさを感じられるようになりました。そして、表現や細かい音まで指導してくださった丁寧な授業を通して、自分の英語力が上がっていくのを感じました。その結果、5.5 だったスピーキングパートも 6.0 に、5.5 だったリスニングパートは 7.0 まで上がり、目標としていた Overall 6.5 を取ることも出来ました。英語学習は自身で学び続けることは大切ですが、同時に実際に話してみる練習をすることで、自身のモチベーションや意欲をより高めることができます。また、英語を学ぶことは知らなかった世界や文化に触れるきっかけになります。自分の可能性を広げる新たなことに挑戦してみませんか?

国内留学

東洋大学河口湖セミナーハウスで開講するToyo Achieve English Campは、国内にいながら、海外留学と同じ学習環境で英語を集中的に学ぶことができるプログラムです。東洋大学生は受講料の割引等の特典もあり、海外へ行くよりも安い金額で、生活面への不安なく、短期(1・2週間)から長期まで幅広いコーススケジュールから選択して参加できます。詳細はToyoNet-Gの「リンク」▶『セミナーハウス予約(河口湖)』から確認してください。

IELTSなどの英語資格試験のスピーキングパートの模擬練習や自身の研究発表の本番さながらの練習など、ご自身のニーズに合わせたスピーキングマンツーマン指導が受けられる超人気講座。長期留学出願時のプレゼン個別練習などにもきっちり対応いたします。

特別講座

短期留学前に病院での応対など様々な場面ごとの英語表現をマスターできるサバイバルイングリッシュに加え、長期留学出願前のスライド作成講座や効果的なプレゼン法レクチャーなど、長期留学対策もばっちりカバー。長期休暇中に1週間英語漬けになれるイングリッシュキャンプも大人気です。また、Toyo Achieve English 英語講座は夏期及び春期長期休暇中に、短期集中講座を複数コース開講しますので、効率よく学習したい方におすすめです。

お問合わせ窓口

ランゲージセンター E-mail:l-center@toyo.jp

Toyo Achieve English 英語講座 サポートデスク E-mail:u000000759@toyo.jp

*当講座は東洋大学グローバルサービス株式会社と連携して実施しています。

英語資格試験

各種試験の説明

測定領域 ①=Listening ②=Reading ③=Speaking ④=Writing

	TOEFL ITP®	TOEFL iBT®	IELTS™	TOEIC® L&R IP	TOEIC® S&W
概要	英語圏や英語で授業が行われる学校への留学に使用され、主にアメリカ、カナダで広く認められている。 [ITP]は団体受験を意味し、学内の留学選考時にスコア利用可。ただし留学先より正式スコアとして認められない場合あり(その場合はTOEFL iBTのスコアが必要)。	TOEFLの公式スコア。	英語圏や英語で授業が行われる学校への留学や、英語圏での就労・移住のために使用され、主にイギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドで広く認められている。	日常生活やビジネスで使われる実用的な英語能力を測定。企業の人事採用および昇進条件等に活用されている。IPは団体受験を意味し、公式スコアとして利用可。	国際的な職場環境において使用される「話す・書く」能力を測定。TOEIC L&Rと合わせて受験することで、総合的な英語力を測定できる。
スコア利用シーン	主に留学出願、海外大学院進学時			主にビジネス(就職時、就職後)	
測定領域	①②	①②③④	①②③④	①②	③④
解答方法	マークシート形式 (コンピューター形式の場合あり)	コンピューター形式	①②④ペーパー形式 ③面接形式 (コンピューター形式の場合あり)	マークシート形式 (コンピューター形式の場合あり)	コンピューター形式
受験会場	学内	学外	学内および学外	学内および学外	学外

2025年度 団体受験等実施スケジュール

〈団体受験のメリット〉

- 大学キャンパス内で受験可(一部試験は学外試験会場にて受験)
- 大学が受験料の一部補助することで、外部での一般受験に比べ **受験料が安価**
- スコアは自動的にToyoNet-ACEのポートフォリオに登録

TOEFL ITP®

受験料 4,900円 申込 東洋大学生協ホームページ



	試験日	会場	申込期間	スコア返却日
第1回	5月18日(日)午後	白山キャンパス	4月7日(月)～4月24日(木)	6月6日(金)
第2回	10月12日(日)午後	白山キャンパス	9月1日(月)～9月19日(金)	10月30日(木)

TOEFL iBT®

受験料 245 USDル ※次ページ「その他語学資格試験の受験料補助」により大学が半額相当を補助 申込 ETSホームページ



IELTS™

受験料 25,380円 ※下記「その他語学資格試験の受験料補助」により大学が15,380円を補助 申込 東洋大学ホームページ



	試験日	会場	申込期間(予定)	スコア返却日
第1回	7月19日(土)	白山キャンパス	6月23日(月)～7月11日(金) 正午	8月2日(土)
第2回	10月18日(土)	白山キャンパス	9月22日(月)～10月10日(金) 正午	11月1日(土)
第3回(※)	1月10日(土)	白山キャンパス	12月8日(月)～1月5日(月) 正午	1月24日(土)

(※) 第3回は調整中です。決定し次第、上記申込ページにてお知らせします。
※IELTS™は日本英語検定協会やパークレーハウス語学センター、JSAFなど複数の機関が試験を実施しています(学外受験)。

TOEIC® L&R IP

受験料 4,000円(学外の公開試験:7,810円) 申込 東洋大学生協ホームページ



	試験日	会場	申込期間	スコア返却日
第1回	5月18日(日)	白山キャンパス	3月31日(月)～4月18日(金)	6月5日(木)
第2回	6月28日(土)	川越キャンパス	5月19日(月)～6月6日(金)	7月17日(木)
	6月29日(日)	白山キャンパス		
第3回	10月12日(日)	白山キャンパス	8月18日(月)～9月5日(金)	11月7日(金)
第4回	12月7日(日)	白山キャンパス	10月27日(月)～11月14日(金)	1月8日(木)
第5回	3月15日(日)	白山キャンパス	2月2日(月)～2月20日(金)	4月2日(木)

TOEIC® S&W

受験料 10,450円 ※下記「その他語学資格試験の受験料補助」により大学が半額相当を補助 申込 (一財)国際ビジネスコミュニケーション協会ホームページ



その他語学資格試験の受験料補助

下記の語学資格試験を受験した場合、大学から受験料の一部補助を受けることができます。申請方法や時期などは東洋大学ホームページで確認してください。
(日本語能力試験、BJTビジネス日本語能力テストに関しては、右のQRコードのリンク先を確認)



言語	対象試験
英語	IELTS、実用英語技能検定、TOEIC S&W、TOEFL iBT®
韓国語	ハングル能力検定試験、韓国語能力試験(TOPIK)
中国語	中国語検定試験、中国漢語水平考試(HSK)
スペイン語	スペイン語検定(DELE)、スペイン語技能検定
ドイツ語	ドイツ語技能検定、ゲーテドイツ語検定試験
フランス語	実用フランス語技能検定、DELFDALF、フランス語能力テスト(TCF)
イタリア語	実用イタリア語検定、イタリア語CILS、イタリア語PLIDA
日本語	日本語能力試験、BJTビジネス日本語能力テスト

※テストの日程・受験料等は変更になる場合があります。最新情報は、東洋大学ホームページで確認してください。



短期プログラム

TGL 2 海外学習・留学 ※プログラムにより異なる

TGL 3 Toyo Global (TG) ポイント

共創体験型プログラム



- 日本を飛び出し「Diversity(多様性)」を体験することを目的としたプログラムです。
- SDGsに関連する課題の解決策を現地学生と共働で考案します。
- 大学がプログラム費用を負担しているため、学生は渡航費と宿泊費等のみで参加できます。
- 全コースともベテランの研修ファシリテーターが引率するので安心して参加できます。



プログラム期間	夏季・春季休暇期間内の8~11日間(プログラムにより異なる)		
出願資格・時期・方法	【資格】・本学の学部生、大学院生であること。 ・語学条件は不問。 【時期】夏季プログラム：4~5月 春季プログラム：9~10月 【方法】国際教育センターホームページ掲載の募集要項を確認		
単位認定	本学卒業単位に認定申請可(※)	奨学金	なし

※学部・研究科により取扱が異なるため、所属学部・研究科の履修要項を確認のうえ、所属の教務担当課にお問い合わせください。

(参考) 2024年度 実施プログラム

実施期間	プログラム	コース	テーマ	研修言語	募集人数	参加費用
夏季(8~9月)	Diversity Voyage	インドネシア(バリ)	サステナブル・ビジネス×社会変革	英語	20名	294,000円
	海外スタディツアー	ラオス(ルアンパバーン)	文化の魅力×サステナブル・ツーリズム			275,000円
春季(2~3月)	Diversity Voyage	インドネシア(バリ)	サステナブル・ビジネス×社会変革			298,000円
	海外スタディツアー	フィリピン(イロイロ)	教育×貧困&幸福×ごみ問題×歴史&戦争			205,200円

※コース、テーマ、参加費用、実施形態(渡航/オンライン)等が変更となる場合があります。

参加したプログラム ● 海外スタディツアー-inフィリピン 2024年度夏季

法学部 企業法学科2年 岡田 望愛 さん

フィリピンの海外スタディツアーでは、ゴミ処理場訪問や、現地の人へのインタビューなど、様々な活動を通してSDGs 問題について考えます。その活動の中でも、特に印象に残っているのが学校訪問です。私は16~17歳の生徒が所属するクラスを訪問しましたが、とてもエネルギーに満ち溢れていて驚きました。誰かが発言するたびに皆たくさんの反応を示しており、終始賑やかで明るい雰囲気でした。少なくとも私の通った学校とは雰囲気が全く異なり、「国が違えば人もこんなにも変わるのか!」と新鮮に思いました。私は英語もコミュニケーションもあまり得意ではなかったので、現地では積極的に人と関わることを目標にしました。会話で苦戦することもたくさんありましたが、滞在最終日にフィリピン人ユースから、「頑張って英語で話そうとしてくれてありがとう」という旨の手紙をもらい、気持ちは通じるものなのだと感じました。英語でのコミュニケーションに不安があっても、「挑戦してみたい!」という気持ちがあれば、ぜひ参加して欲しいと思います。

体験談

協定校等主催短期プログラム



- 本学の海外協定校等が主催する短期プログラムで、主に語学学習や異文化体験を目的としています。
- 英語以外の外国語(中国語、韓国語、フランス語、ドイツ語等)を学習されている方にもお勧めです。プログラムによっては、語学力に応じて東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」が給付されます。(オンラインプログラムは対象外)

単位認定	コースにより認定申請可	奨学金	コースによりチャレンジ型の給付あり(P.37-38参照)
------	-------------	-----	------------------------------

(参考) 2024年度 募集プログラム

研修言語	留学先
英語	オックスフォード大学(英国)、FPT大学(ベトナム)、テイラーズ大学(マレーシア)、モンゴル日本センター短期インターンシップ(モンゴル)、一般財団法人 日本国際協力センター(東南アジア)、UMAPプログラム(各国)
フランス語	Campus France(フランス)
ドイツ語	ヨハネス・グーテンベルク大学(ドイツ)
韓国語	対日理解促進交流プログラム(韓国)、釜山外国語大学(韓国)、建国大学(韓国)
中国語	日中友好大学生訪中団員(中国)、大連東軟信息学院(中国)、弘光科技大学(台湾)

※東洋大学主催のプログラムではありません。催行されるプログラムは毎年異なります。

短期プログラム

TGL 2 海外学習・留学 ※プログラムにより異なる

TGL 3 Toyo Global (TG) ポイント

語学セミナー



- 夏季・春季休暇期間を利用し、本学の海外協定校が運営する大学附属語学学校で語学と異文化を学ぶ初習者向けプログラムです。
- 語学力に応じて東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」が給付されます。

プログラム期間	夏季・春季休暇期間内の3~5週間(留学先により異なる)		
出願資格・時期・方法	【資格】・本学の学部生、大学院生であること。 ・語学条件は不問。	【時期】夏季プログラム：4~5月 春季プログラム：9~10月 【方法】国際教育センターホームページ掲載の募集要項を確認	
単位認定	本学卒業単位に認定申請可(※)	奨学金	チャレンジ型(P.37-38参照)

※学部・研究科により取扱が異なるため、所属学部・研究科の履修要項を確認のうえ、所属の教務担当課にお問い合わせください。

実施期間	派遣先国	留学先	研修言語	募集人数	参加費用 夏/春
夏季(8~9月) もしくは 春季(2~3月)	アメリカ カナダ	カレッジ・オブ・ザ・デザート トンブソンリバーズ大学	英語	各コース 20名	約79万円 / 78万円
	アイルランド	ダブリンシティ大学 リムリック大学			約80万円
	オーストラリア	サザンクロス大学			約88万円
	ベトナム	FPT大学	約77万円		
	韓国	大邱大学 釜山外国語大学	韓国語		約71万円 / 82万円
	台湾	天主教輔仁大学	中国語		約45万円 / 52万円
					約34万円
					約35万円
					約42万円 / 38万円

※留学先や費用は変更となる場合があります。
 ※参加費用には、プログラム費用、航空運賃、宿泊費、食費(1日1~3食)等が含まれます。(FPT大学は食費を含みません)

参加したプログラム ● アメリカ カレッジ・オブ・ザ・デザート 2024年度夏季

国際観光学部 国際観光学科 3年 飯島 結衣 さん

私は、カリフォルニアにあるカレッジ・オブ・ザ・デザートという学校に通いました。午前中の授業は、メキシコやコロンビアなどの様々な国籍の学生と一緒に、英語4技能の授業を受けました。先生も学生もとても明るく楽しい雰囲気、グループワークを中心に楽しく英語を学ぶことができました。午後の授業では、多くの現地学生と交流することができ、生きた英語や、アメリカの文化などを学ぶことができました。ホームステイ先の家族も、とても優しく私たちを迎えてくださり、週末にはサンディエゴなど様々な場所に連れて行ってくれました。また、ロサンゼルスなどを観光するアクティビティでは、現地学生と一緒に行動し、たくさんのコミュニケーションを図ることができ、帰国後も連絡を取り合うほど仲良くなることができました。短い期間でしたが、この経験は英語を学ぶことはもちろん、それ以上のものを得ることができ、一生の宝物と言える3週間になりました。

体験談

参加したプログラム ● 韓国・韓国外国語大学 2023年度春季

文学部 東洋思想文化学科 2年 長谷川 舞 さん

韓国・ソウルの韓国外国語大学コースに参加しました。渡航前に確認テストを行い、自分の実力に見合ったクラスで週5日、4技能すべてを身につけられる授業を受けました。毎週の小テストや作文などの課題に取り組みながら、大学付属の図書館やカフェで自ら勉強して、語学力を磨くだけでなく積極性を身に付けることができました。週に1回、韓国の伝統文化体験として、名所巡りや伝統楽器に触れることができるアクティビティもプログラムに組み込まれているため、旅行ではできない貴重な体験をすることができました。また、プログラム外では大学のサークルにも参加して現地の学生と交流しました。韓国語で様々な会話をし、留学を通じて身に付けたものを発揮できる喜びを得ると同時に、間違いを恐れる必要はないという自信にも繋がりました。K-POP 好きという趣味から興味を持った韓国留学でしたが、4週間という短い期間の中でも得られるものはとても多く、留学先の環境も整っているため参加して間違いなかったと心の底から感じています。

体験談

学外留学支援団体主催短期プログラム

- 学外の留学支援団体が主催するプログラムには、語学研修からインターンシップ・ボランティア、異文化体験を目的としたものなど、様々な種類があります。
- 「チャレンジ型」対象のプログラムであれば、語学力に応じて奨学金の受給が可能です。

募集プログラム	国際教育センターホームページを参照 https://sites.google.com/toyo.jp/ipo/info-studyabroad/scholarshipj/toyo_scholarship/GakugaiChallenge		
単位認定	コースにより認定申請可	奨学金	チャレンジ型の給付(P.37-38参照)

※東洋大学主催のプログラムではありません。催行されるプログラムは毎年異なります。

短期プログラム

TGL ② 海外学習・留学 ※プログラムにより異なる

TGL ③ Toyo Global (TG) ポイント

学部主催海外研修プログラム

★のついたプログラムは、他学部の方も参加可能です。詳細は、各学部の教務課へお問い合わせください。

学部名	実施期間	プログラム名	国	研修言語	研修内容・前年度(過年度)実績等	オンライン/渡航	募集時期	単位認定対象科目例 ^{※1}	参加費用 ^{※2}
文	8~9月(14日間)	海外文化研修(インド)	インド	英語	パナラス・ヒンドゥー大学(以下BHU)において、言語・ヨガ・芸能などについて現地講師から直接指導を受け、能力を涵養する。BHUの教員・学生と日印文化の交流・発展について意見交換を行う。BHUのゲストハウスに滞在することで、生きたインドの宗教文化に接することもできる。また、アーグラにおける史跡・文化施設等の見学も行う。文学部は過去にも数回インドを周遊する研修を実施してきたが、2025年度は内容を一新し、BHUのゲストハウスに一定期間滞在する形の研修を実施する。	渡航	4~5月	海外文化研修IまたはII	約35万円
	3月(13日間)	海外文化研修(ウズベキスタン)	ウズベキスタン	日本語・英語	国際文化コミュニケーション学科が主幹学科として運営している、日本語教員養成プログラムに関する科目を履修し、所定の科目を履修した学生が参加できる研修です。2023年3月にも実施され、10名の学生が参加して、ウズベキスタン国立世界言語大学において日本語授業(教壇実習)を行いました。	渡航	10月	海外文化研修IまたはII	約30万円
経済	3月(12日間)	★海外経済研修Ⅰ：中国	中国	日本語・英語・中国語	中国経済および文化を現地に体験することを目的に、現地の大学での中国経済・社会・文化に関する講義の受講、現地企業や工場などの視察、世界文化遺産の見学等を実施。	渡航	10~11月	海外経済研修Ⅰ	約45万円(前年度実績)
	8~9月(15日間)	★海外経済研修Ⅱ：米国(ハワイ大学マノア校)	アメリカ	日本語・英語	ハワイ大学の中でも中核的な位置付けであるマノア校にて70時間以上の英語での学修を行い、経済・文化・環境に対する理解を深めることを目的にフィールドトリップなどを実施。	渡航	4~5月	海外経済研修Ⅱ	約45~50万円(前年度実績)
	3月(12日間前後)	★海外経済研修Ⅲ：欧州(ドイツ・マルブルク大学、フランス・ストラスブール大学、パリ)	ドイツ・フランス	日本語・英語・ドイツ語・フランス語	現地大学教授による経済学その他の特別講義を受講するとともに、現地学生との交流会を実施。また、施設見学やグループ毎の自主研修なども行い、ヨーロッパの経済、社会、文化、歴史などを体験的に学習。	渡航	10~11月	海外経済研修Ⅲ	約55万円(前年度実績)
経営	8月(3週間)	★海外経営研修(オックスフォード大学・ハートフォード校)	イギリス	英語	夏季休暇中に3週間(8月下旬~9月中旬)オックスフォード大学ハートフォードカレッジにて講義を受講しながら、ビジネス英語、イギリス経済とビジネスに関する知識を学ぶ研修プログラム。経営学部教員2名が引率。2024年度は7名の学生が参加した。	渡航	4月	「海外経営研修」	約100万円(予定)
	8月(2~3週間)	★夏季英語音声学セミナー(ロンドン大学)	イギリス	英語	ロンドン大学(University College London)にて英語音声学の知識と技術を身につけて、音声コミュニケーション能力の向上を目指すセミナー「SCEP」(UCL Summer Course in English Phonetics)を受講します。「SCEP」は1世紀に及ぶ伝統を誇り、毎年約100名の参加者が世界中から集まります。期間中は、ロンドンの文化の中心であるウェストエンドにあるロンドン大学の学生寮に滞在します。	渡航	4~5月	海外語学研修A	約75万円(予定)
法	2~3月(3~4週間)	★ドイツ語学研修(バイロイト大学)	ドイツ	ドイツ語	異文化理解力とドイツ語力向上を目的に2015年度より実施している。日程の最初はミュンヘンで研修をする。ミュンヘンはバイエルン州の州都であり、旧バイエルン王国の文化の中心地である。バイエルン州政府、州裁判所、ミュンヘン大学、バイエルン王国宮殿、ノイシュヴァンシュタイン城などを見学する。その後、バイロイトに移動し、バイロイト大学の語学講座を受講する。一般家庭にホームステイする。バイロイトは、バイエルン州に属するものの、文化的にはプロイセン王国(ベルリンが中心地)の影響を受けている。所定の語学講座を修了するとヨーロッパ言語共通参照枠A2の認定を受けることができる。旧東ドイツとの国境にも近く、歴史探訪プログラムも豊富に用意する。	渡航	10月	海外語学研修B	約50~60万円
	夏季・春季休暇中(8~21日間)(予定)	国際社会体験演習(海外コース)	派遣先により異なる	派遣先により異なる(主に英語)	国際社会学科1年生を対象とした、現場立脚型のグローバルシティズンシッププログラムの海外コース。多文化共生や多様性の推進・活用を実践する公共機関、企業、大学等と連携して国際社会のフィールドワーク、現地当事者との対話、多文化共生企画の創案を軸とする実践的な現場教育を実施。	渡航	他学部・他学科への募集なし	国際社会体験演習	約30~50万円
社会	11月(12日間)	国際社会プロジェクト演習(インドネシア・フィールドスタディ)	インドネシア	英語	インドネシアにて、エビ養殖池やエビ加工・輸出企業等を通じ、国際商品であるエビの生産と日本におけるエビの流通・消費の実態を明らかにし、日本人とインドネシアの方々との繋がり(グローバルイノベーション)を学ぶ。また、インドネシアの複数の文化圏を訪れ、インドネシアにおける文化・社会の多様性や多文化共生社会の実態を学ぶ。	渡航	1月	国際文化事情C	約30万円
	11月(9日間)	国際社会プロジェクト演習(パプアニューギニア・フィールドスタディ)	パプアニューギニア	英語	パプアニューギニアの首都近郊の農村、首都ポートモレスビーで現地実習を行う。現代の地球環境問題についての理解を深めるためには、都市部と村落部の両方の人々の生活環境とその変化を丹念に観察する必要があること、その観察で得られた気づきをグローバル経済の動向と関連付けて理解する必要があることを学習する。	渡航	1月	国際文化事情C	約50万円
	春季休暇中(10日間)	★犯罪心理学の視点から司法・医療・産業の現場を学ぶ海外研修プログラム	アメリカ	英語	シアトルにおいて司法機関を視察することにより、犯罪という過酷な社会現象を社会心理学の学びをベースに、グローバルな観点から学習。さらに、グローバル・キャリアをいかに企業研修のプログラムを通じて、ボランティアも体験予定。本研修での学びを通して、「異文化環境における課題解決能力の強化を目指すグローバル人材」として、学生が成長することを目的とする。	渡航	未定	国際文化事情E	約75万円

学部名	実施期間	プログラム名	国	研修言語	研修内容・前年度(過年度)実績等	オンライン/渡航	募集時期	単位認定対象科目例 ^{※1}	参加費用 ^{※2}
国際	5週間(※学年・コースにより異なる)	Short Intensive Program (SHIP) / 海外英語実習	マレーシア・フィリピン・カナダ	英語	国際地域学科では、海外の大学等の外部研修機関において5週間の短期集中英語実習プログラムを実施しています。英語力の向上を目指すとともに、異文化環境でのコミュニケーション能力を高めることを目的としています。	渡航	3Q実施コースは5月、春休み実施コースは9月を予定	Short Intensive Program I~IV / 海外英語実習I~III	40万円~75万円
	夏季/春季休暇中(10日~14日間)(※コースにより異なる)	国際地域学研修(海外)	タイ・マレーシア・イタリア・カンボジア	主に英語	異文化理解力の向上やフィールドワークの技法の習得を目的とし、教員の引率・指導のもと、各派遣先地域における課題について学生が主体的にフィールドワークを行う。2024年度はインドネシア・タイ・マレーシア・イタリアで現地派遣を実施した。	渡航	コースにより異なる	国際地域学研修Ⅱ-Ⅳ(海外)I / 国際地域学研修Ⅱ-Ⅳ(海外)II	約20~60万円
	夏季/春季休暇中(12日間)	SFS (Student-led Field Study) (海外)	タイ・韓国	渡航先により異なる(主に英語)	異文化理解力の向上やフィールドワークの技法の習得を目的とし、多様な経歴を持つ教員の指導のもと、学生たちのみで各派遣先地域へ向かい、フィールドワークや現地大学生・現地住民との交流を行う。2024年度は韓国・フィンランド・ノルウェーで現地派遣を実施した。	渡航	夏季実施コース登録期間中 / 春季実施コース登録期間中	フィールド調査実習Ⅱ / (SFS海外)I / フィールド調査実習Ⅳ / (SFS海外)II	約15万円
国際観光	8~9月/2~3月(2~3週間)	夏季・春季インターンシッププログラム	派遣先により異なる	派遣先により異なる(主に英語)	海外のホテルなどの現場で実際に働くことで、今まで顧客として企業が提供するサービス等を利用して来た立場から、インターンシップを通じて提供側の視点を持つことができます。実際に働くことで身に付けられるコミュニケーション力や問題解決能力の成長に加え、その国独自の文化・労働慣習などを体験することができます。	渡航	4~5月(夏季) / 10~11月(春季)	ホスピタリティ基礎実習 / 短期インターンシップI / 観光フィールドワークI-II等	約25~50万円
	8~9月/2~3月(2~3週間)	国際観光学研修(ECOFESTA)	毎年4月に発表(タイ・オーストラリア・ハワイ・台湾、他)	派遣先により異なる(主に英語)	国際観光学部では、国際観光学研修(ECOFESTA)を実施しています。この研修は、海外諸国の都市・地域に赴き、社会や文化に深く関わる観光資源および観光開発について理解を深め、語学力の向上と共に国際的な視野を養うことを目的とした学部独自のプログラムです。また、長期留学ならびにインターンシップ参加への準備も担います。	渡航	コースにより異なる	一括認定単位等 / 国際観光学研修Ⅱ / 国際観光学研修	約35~60万円
ライオン/福祉社会	8月~9月(11~13日間)	★タイ研修	タイ	英語・タイ語	参加学生がタイなどアジア諸国に点在する貧困地域に向かい、実際に現地の大学やNGOとの貧困撲滅に関する共同作業を通じて、前述の目的の達成を目指すプログラム。タマサート大学の学生交流、児童福祉施設等の訪問に加え、ボランティア活動にも従事。	渡航	3~5月(予定)	社会福祉国際体験演習B~C(ほか)	約25万円
	2月(約2週間)	セブ研修	フィリピン	英語	異文化・多文化共生への理解を深め、各専門分野について国際的視野を養うことを目的としたプログラム。スラムや小学校でのボランティア活動に参加することによって、社会福祉という専門分野を、より多角的に観察・考察し、国際協力への理解を深める。	渡航	9~10月	英語及び英語圏社会事情A~B	約30万円
ライオン/健康スポーツ科	2月(約1週間)	カンボジア研修	カンボジア	英語・クメール語	健康スポーツ指導者や教員を目指す学生を対象に、カンボジアの社会状況や歴史文化について講義し、その上で、カンボジアのスポーツを取り巻く環境(施設や認識)に応じた効果的な指導方法を考案するプログラム。アノンベンにあるカンボジアで唯一の中学・高校の体育教員養成校である国立体育スポーツ研究所(NIPES)において、日本とカンボジアの学生がそれぞれの国の健康スポーツの課題について研究発表・体育の模擬授業・グループディスカッションをし、それらを通じて、アジアにおける健康スポーツ、保健体育に関する多様な現状、認識の差異について理解を深める。	渡航	4~5月	国際健康スポーツ交流A~B	約25万円
	2~3月(1週間)	インドネシア研修	インドネシア	英語・インドネシア語	本学と提携関係にあるパリのインドネシア健康ヨガ学科と共同で、パリの伝統ヨガとパリ独自のアロマセラピーに関する特別講座を開講し、その知識や技術の習得を目指す。いずれの講座も講師はインドネシアの専任教員が担当し、本学の学生のみを対象とした短期の資格取得講座を編成する。インドネシア大学では健康ヨガ学科の学生と交流する時間も設け、本学学生のパリの伝統文化に対する理解を深めるとともに、異なる価値観を有する他者を理解し、コミュニケーションを図るセンスを養う。また、パリ滞在中には、いくつかのインドネシア寺院等、世界遺産を訪れ、パリの伝統文化や生活様式を学ぶ機会も設ける。	渡航	9~11月	国際健康スポーツ交流A~B	25万円程度
理	9月(約1週間)	ドイツ研修	ドイツ	英語	ドイツ研修ではドイツのスポーツの中でも、スポーツビジネスに特化した研修として実施する。具体的なスケジュールとして、2024年度前期期間中にガイダンスや募集活動、研修に向けてドイツ語の学習やドイツの基礎的情報について学ぶことを含めた事前学習を行い、11月の授業がない期間に渡航することを予定している。研修地はケルンおよびデュッセルドルフを予定している。また、研修後もグループワークなどを含めた事後学習を行い、研修での体験を自身の今後の学生生活に活かせるようなフィードバックを行う予定である。	渡航	9~10月	国際健康スポーツ交流A~B	約45~50万円
	2~3月(2週間)	チュラロンコン大学研修	タイ	英語	タイ全土でも最も歴史が古い大学であるチュラロンコン大学で、タイ文化の理解及び都市問題やコミュニティ開発、建設事情について、講義や様々な現場の調査を通じて理解を深める。2024年度は20名の学生が参加し、国際的視野を持ち、専門分野で活躍するために必要な英語力の会得とアジア圏の生活や文化を学ぶ機会となった。	渡航	7~10月	短期海外研修Ⅰ / 短期海外研修Ⅱ / 短期海外研修Ⅲ / 短期海外研修Ⅳ / 上記科目より2単位	約28万円
	2~3月(3週間)	カリフォルニア州立大学研修	アメリカ	英語	授業とホームステイ先において英語に触れ続けることにより、英語で自発的に意思疎通する能力を養うことを目的とする。2024年度は18名の学生が参加し、カリフォルニア州立大学ペーカースフィールド校において、アメリカ人講師による授業および現地ホームステイを体験し、英語力や英語学習へのモチベーション向上、異文化体験による国際的な視野会得の機会となった。	渡航	5~7月	2025年度以降入学学生 Reading for Information Science Writing for Information Science Integrated Academic English	約50万円

※1 掲載されている単位認定科目は一例です。詳細は、所属の教務担当部署にお問合せください。 ※2 実施形態(オンライン/渡航)等の変更により、参加費用等に変更が生じる場合があります。 ※世界情勢の不穏等により、プログラムの内容の変更・プログラムの中止・延期の可能性もあります。

文：文学部 経済：経済学部 経営：経営学部 法：法学部 社会：社会学部 国際：国際学部 国際観光：国際観光学部
 ライフ/福祉社会：ライフデザイン学部/福祉社会デザイン学部 ライフ/健康スポーツ科：ライフデザイン学部/健康スポーツ科学部 理：理工学部 総情：総合情報学部 食：食環境科学部

中期プログラム

TGL 2 海外学習・留学 ※プログラムにより異なる

TGL 3 Toyo Global (TG) ポイント

協定校語学留学



- 本学の海外協定校が運営する大学附属語学学校へ留学し、語学を集中的に学びます。
- 参加時の語学力は不問ですが、所定の語学基準を満たす学生には奨学金が給付されます。(P.37-38参照)
- 留学中の学籍は「在学」となるため休学する必要はなく、卒業要件を満たせば最低修学年限での卒業が可能です。(※) (留学中も東洋大学の学費を通常通り納入する必要があります。)

プログラム期間	1学期間(3~6ヶ月間)
派遣先国	アメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリス、アイルランド、フランス、韓国など
出願資格・時期・方法	<p>【資格】・出願時において、本学の学部1~4年生であること(大学院生は不可)。 ※学部4年生については、留学時に本学の学部在籍予定の者。 ・語学力は不問(一部コースは語学要件あり)。</p> <p>【時期】春学期留学：留学する前年の9月上旬(2026年度春学期留学の場合は、2025年9月上旬) 秋学期留学：留学する年の2月上旬(2026年度秋学期留学の場合は、2026年2月上旬)</p> <p>【方法】国際教育センターホームページ掲載の募集要項を確認</p>
留学中の学籍	在学
単位認定	留学先大学の修得単位を本学卒業単位に認定申請可(※)
奨学金	協定校語学留学奨学金および海外留学促進奨学金「アクティブ型」(P.37-38参照)

※卒業要件や単位認定については、所属学部の履修要項を確認のうえ、所属の教務担当課へお問い合わせください。

2025年度派遣募集実績(参考)

実施期間	留学先	派遣先国	研修言語	募集人数	参加費用
春 (2~8月頃)	バンクーバーアイランド大学	カナダ	英語	各留学先 10名程度	約190~280万円
	ジョージブラウンカレッジ				約200~290万円
秋 (8~3月頃)	ディーキン大学メルボルンキャンパス	オーストラリア			約150~290万円
	ウーロンゴン大学	アイルランド			約150~280万円
	ダブリンシティ大学	フランス			約190~265万円
	フランシュ=コンテ大学(春学期のみ)	韓国			約165~265万円
	仁荷大学(秋学期・3ヶ月のみ)		約65万円		

※留学先や参加費用は変更となる場合があります。

※2026年度春・秋学期留学の募集プログラムについては、協定校語学留学ウェブサイトに掲載される「募集要項」をご確認ください。

参加したプログラム

2024年度春学期協定校語学留学
オーストラリア ディーキン大学

経済学部 国際経済学科

村松 真奈 さん (3年次春学期参加)

体験談



オーストラリアのメルボルンにあるディーキン大学附属語学学校へ、約半年間の語学留学をしました。もともと留学をしたいという気持ちはありましたが、なかなか踏み出せずにいました。しかし、大学生のうちにかこのような経験はできないと感じ、思い切って参加を決めました。留学当初は、授業についていけるか、ホストファミリーときちんとコミュニケーションが取れるかなど、不安なことは多くありました。

しかし、困った時にはすぐに助けてくれる友人や先生がいたおかげで乗り越えることができました。ディーキン大学の語学学校には、GE(General English)とEAP(English for Academic Purpose)という二種類のクラスがありました。GEのクラスでは、主にコミュニケーションをとることや、文法や単語の学習がメインでした。EAPのクラスでは、エッセイの作成がメインで、エッセイや参考文献の書き方などを学びました。

また、授業中や休み時間を通して、様々な国から来た留学生と交流する時間が多くありました。現地の人たちと深く関わるために、ボランティア活動にも参加しました。このボランティアを通じて、オーストラリアの人々の温かさや人柄に感動しました。

留学を迷っている方には、ぜひ一歩踏み出して挑戦してみることをお勧めします。私はもともと内気な性格でしたが、留学を通して「何事にもまずは挑戦してみよう」と思えるようになりました。自分の知らなかった一面を発見し、一生の思い出となる素晴らしい経験を積むことができます。



長期プログラム

TGL 2 海外学習・留学 ※プログラムにより異なる

TGL 3 Toyo Global (TG) ポイント

長期留学



- 留学先大学の正規科目の履修・修得を目的として、本学の学生交換協定大学もしくは学生交換コンソーシアム加盟大学へ留学します。
- 留学支援団体が提供するプログラムや、個人で出願する大学へ留学する場合も、条件を満たせば長期留学プログラムの対象となります。
- 留学先の授業料は、免除型と支払型があります。(留学先大学により異なる)
- 留学期間に応じて本学授業料相当額の奨学金が給付されます。また、グローバルリーダー型奨学金、トップ大学型奨学金へのチャレンジも可能です。(P.37-38参照)
- ブリッジプログラム(語学履修科目+学部正規科目)での留学が可能です。
- 留学中の学籍は「在学」となるため休学する必要はなく、卒業要件を満たせば最低修学年限での卒業が可能です。(※) (留学中も東洋大学の学費を通常通り納入する必要があります。)

プログラム期間	1学期間または2学期間(1年間)	留学中の学籍	在学
出願資格	<p>・出願時において本学学部生、大学院生であり、所定の学業成績(GPA)を修めていること。 ※学部4年生及び大学院生については、留学時に本学の学部または大学院に在籍予定の者。</p> <p>・留学意欲が十分にあり、留学先で生活・学習ができる語学能力を有する者。 ※語学能力及びGPAについては留学先大学により異なるため、出願する年度・時期の募集要項を必ず確認すること。</p> <p>・留学先で正規科目の履修・修得を目的とする者。</p>	出願時期	<p>第Ⅰ期(2026年春出発) : 2025年7月上旬</p> <p>第Ⅱ期(2026年春・秋出発) : 2025年11月上旬</p> <p>第Ⅲ期(2026年秋出発) : 2026年2月中旬</p> <p>※日程は変更になる場合があります。 詳しくは各期の募集要項をご確認ください。</p>
		単位認定	留学先大学の修得単位を本学卒業単位に認定申請可(※)
出願方法	国際教育センターホームページ掲載の募集要項を確認	奨学金	給付あり(P.37-38参照) (交換留学奨学金・認定留学奨学金/ グローバルリーダー型奨学金・トップ大学型奨学金)

※卒業要件や単位認定については、所属学部・研究科の履修要項を確認のうえ、所属の教務担当課へお問い合わせください。

ブリッジプログラムとは…

1年間の留学のうち、前半の1学期間で語学を学習し、2学期目で学部正規科目を履修するプログラムです。「希望する大学の語学要件には届かないけれど、専門科目(正規科目)もしっかりと学習したい」「最初から正規科目を履修するのは不安なので、語学力の強化とセットで留学したい」という学生にお勧めのプログラムです。

ブリッジプログラムを提供している大学については、長期留学ウェブサイトに掲載されている「協定校ファクトシート」をご確認ください。また、留学支援団体を通して留学する場合、更に多くの選択肢があります。

正規科目履修プログラム

学部正規科目を履修(1学期目)



学部正規科目を履修(2学期目)

ブリッジプログラム

留学先大学附属の語学学校にて
語学科目を履修(1学期目)

各大学の学部正規科目
履修のための条件をクリア

学部正規科目を履修
(2学期目)

※ブリッジプログラムは、留学期間の間に学部正規科目を履修・修得することで、交換留学奨学金/認定留学奨学金の受給対象となります。

留学出発前・帰国後研修について

長期留学に参加する際、留学出発前および帰国後に複数回の研修を行っています。出発前には、留学への物理的な準備はもちろん、心構えや目標設定、留学中にやっておいた方が良い事、留学とキャリア、危機管理等について学ぶ場を設けています。また、留学経験者に直接話を聞くことができる機会を設け、より充実した留学にするためのサポートを行っています。帰国後の研修では、留学経験のキャリアへの活かし方について学びます。

休学留学

本学を休学して外国の大学等に留学した場合、留学先で修得した単位を本学の単位として認定することができます。単位認定を行うためには、休学前に申請をする必要があり、実際に単位が認定されるのは復学後となります。

単位認定の対象となる留学先(機関)

学位授与権を持つ大学(学部学生のみ2年制大学および附属語学学校を含む)および附属学校。学位授与権を有さない大学や民間の語学学校は単位認定の対象になりません。

留学期間

休学期間を超えない範囲とする。
※原則として連続する2セメスタ(1年間)を超えて休学することはできません。

必要な手続き

休学手続きを行う前に、国際教育センターへ留学機関等に関する届出を行う必要があります。手続き等の詳細については、本学ホームページを参照してください。



長期留学のパターン

留学先や履修スタイル、留学先の授業料の支払い有無により様々な留学のパターンがあります。

留学先

- 本学の協定校
● 学生交換コンソーシアム加盟大学
● 留学支援団体を通じて留学先を選定
● 個人で留学先を選定

履修スタイル

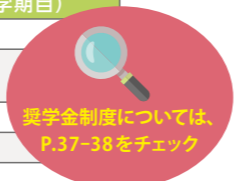
- 正規科目のみ履修
● ブリッジプログラム

留学先の授業料

- 免除
● 自己負担

Table with 4 columns: 留学先, 履修スタイル, 留学先の授業料 (1学期目), 留学先の授業料 (2学期目). Rows include '本学の協定校 (Aタイプ)', '本学の協定校 (Bタイプ)', '学生交換コンソーシアム加盟大学', and '留学支援団体を通じた留学 または 個人で留学先を選定'.

※Aタイプ：留学先の授業料は免除、Bタイプ：留学先の授業料は自己負担 ※1学期のみの留学も可能です。その場合は、正規科目のみを履修します。



学内募集時期

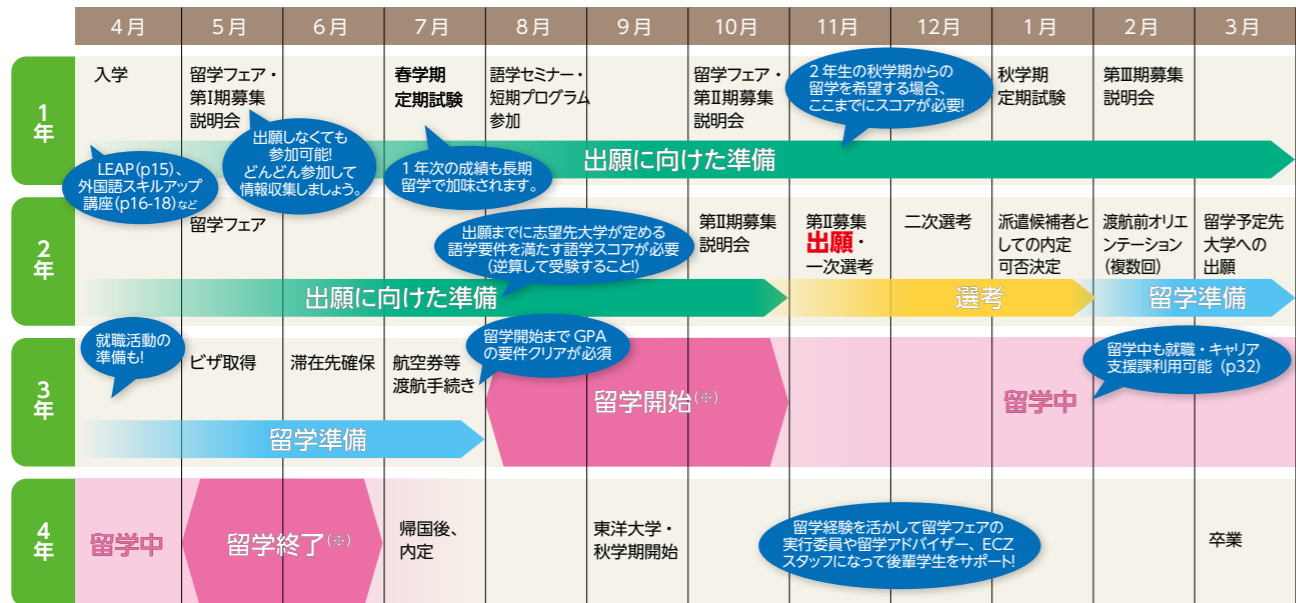
募集時期により出願できる大学が異なります。特に、第Ⅱ期募集の春出発の留学と第Ⅲ期募集の秋出発の留学は、出願できる大学数が少ないため注意が必要です。

Table with 5 columns: 募集時期, 出発学期, 本学の協定校, 学生交換コンソーシアム加盟校, 留学支援団体・個人. Rows for 第Ⅰ期 (7月上旬頃), 第Ⅱ期 (11月上旬頃), 第Ⅲ期 (2月中旬頃).

長期留学に向けたロードマップ

長期留学は事前計画・準備が非常に重要です。いつから、どれくらいの期間、どこで何を学びたいか...考えることがたくさんあります。また、長期留学に参加するには学内選考で「派遣候補者」として内定を得ることが必須です。学内選考の出願時には志望先大学が定める語学要件をクリアした語学スコアを取得していることが必要なため... (各大学の語学要件は協定校ファクトシートで確認可能です。P.30)、自分の留学希望時期から逆算して、東洋大学での出願時期といつまでに語学スコアを取得する必要があるかを確認して、計画的に語学試験を受験していきましょう。あわせて、東洋大学での成績も非常に重要です。入学時から留学直前までの成績が対象です。卒業を延期することなく、4年間で卒業するためにも東洋大学での履修・単位取得・成績が重要です。1年生のうちから計画的に東洋大学での履修も行っていくきましょう。(東洋大学での履修・単位認定・成績に関する問い合わせ窓口は所属学部の教務担当課になります。)

■(例) 3年生の秋学期から1年間長期留学を希望する場合



※留学開始・終了時期は、留学先大学によって異なる。

長期留学体験談

留学先国 アメリカ 留学先大学 カリフォルニア州立大学 ドミンゲスヒルズ校 文学部国際文化コミュニケーション学科 渡邊 真衣 さん (3年次参加)



毎日がワクワクの留学生活！

【留学前】留学前、最も悩む段階が国・大学選びですが、私は多種多様な人種や文化に触れたいという思いが強くあったので、それが大学を決める際の軸になりました。多民族国家であるアメリカ、そして、特にヒスパニック系の人口が多いというカリフォルニアの特徴は、大学選びの大きな決め手になりました。【留学中】現地の大学生と同じように正規科目を履修することに初めは不安がございましたが、どの授業の担当教授も親身になって相談や質問に答えてくれるので、課題や授業に対する不安も徐々に消えていきました。また、自分の専攻以外の様々な授業を履修することが可能なので、色々な分野に挑戦できることは長期留学のメリットだと思います。私が履修して良かったと感じたクラスは「Languages of the World」という言語学の授業です。言語とは何か、国や地域のアイデンティティとの関連性など、世界の言語の在り方について掘り下げていき、日本語についても言及されていたので親しみやすい内容でした。学校生活では、毎日のように図書館に行き友人と課題をこなしました。時には現地学生のアドバイスのおかげで課題を終わらせることもでき、図書館で課題や試験勉強をしていたのが何気ない日常が一つの思い出です。留学を振り返ると、自分一人ではこれほど有意義な一年間を送れなかったと身に染みて感じます。周りの人に支えられていたからこそ、悩みも乗り越えられ、留学生活を行うことができました。そして留学を終えた今、慣れない環境に飛び込んだ後は、ただ環境に身を任せるのではなく主体的に行動し、自分自身で生活を豊かにするための環境を作る必要があると考えるようになりました。

在学生へアドバイス

現地の友達を作ることは留学を有意義にするためのポイントになります。私も一生仲良くしていきたいと思える現地の友達ができ、学内でも学外でも彼らにたくさん助けられました。留学前の準備として、東洋大学に来ていた交換留学生とネット交流しておけば良かったと思いました。これから留学に行く皆さんも、学校というたくさんの人と交流できる場所を上手く活用して東洋大学での大学生活も留学生活も最大限楽しんでください。



留学先国 ドイツ 留学先大学 マールブルク大学 社会学部 国際社会学科 Hさん (2年次参加)



物語のような街で刺激的な留学生活！

【留学前】私は社会問題に関心があり、留学前から児童養護施設などでボランティアによく参加していました。そんな中、ヨーロッパの学生が社会運動に参加している様子をメディアでよく見かけて、彼らがどういった価値観を持っているのか知りたいと思うようになりました。また、物語の中のような街並みのドイツに留学できることは勉強面でも生活面でも充実したものになると思いドイツ留学を決めました。【留学中】授業は留学生向けの英語による社会学のクラスを履修しました。授業は想像以上にディスカッション中心で、知識や自分の考えを発信するということが求められ、初めは考えがまとまらないうちからディスカッションで、東アジア出身の学生は二人しかおらず、「常識」が全く異なっていました。また、ホロコーストという負の歴史を抱えたドイツでは、日本の戦争に対する意識など、答えにくい話になることも少なくありませんでした。自分の考えを伝えることによって、物の見え方がどんどん変わって行く日々は刺激的で、自分が目を背けることもあったテーマにも向き合うようになっていきました。また、はじめのうちはコンビニのない生活にもなれず、寮のキッチンで三食シリアルを食べるような日々を送っていましたが、フロアメイトたちが色々な国の料理を教えてくれて、友人を作ることができました。留学を通して一番変化したのは、自分の価値観を尊重することができるようになってきたことだと思います。留学生向けのドイツ語の授業で、友人が「半年でこのレベルができれば一年やればいだけだ」と話していたことが印象的でした。親密になった友人も、旅先で出会って話しただけの人も、私のドイツでの日々をかけたがええないものにしてくれました。Vielen Dank!

在学生へアドバイス

留学を検討している方には、自分がやりたいことにあわせてよく留学の種類を検討することをお勧めします。多くのヨーロッパの大学では、英語によるクラスを開講していますが、科目の内容や提供数は大学によって大きく異なります。また授業は英語でも現地生活には現地の言葉が必要で、人によっては留学の目的は様々なです。長期留学だけでなく、短めの留学で滞在手続きの時間を節約したり、日本人が少ない国へ留学したり、自分だけの留学を見つけてください！



留学先国 オーストラリア 留学先大学 カーティン大学 ライフデザイン学部 健康スポーツ学科 福田 一花 さん (3年次参加)



白山キャンパスじゃなくても留学できる！

【留学前】私は所属学科のカリキュラムと履修計画を考え、3年次にオーストラリアのカーティン大学へ8ヶ月留学しました。東洋大学には多くの留学プログラムがありますが、英語力を飛躍的に伸ばし、加えて大学の授業履修と現地の文化に浸りたいという思いから長期留学を選択しました。しかし最初から正規科目を履修するにはIELTSのスコアが足りなかつたため、留学先で語学を勉強してから大学の授業を履修するブリッジプログラムを選びました。このブリッジプログラムは、1年留学の中で、前半は大学附属の語学学校で語学を集中的に学び、後半は留学先の大学で正規科目を学ぶことができます。またブリッジプログラムも長期留学の一つなので、要件を満たせば奨学金を受給することができるのも大きな魅力でした(P.26参照)。【留学中】附属語学学校では基礎英語力だけでなく、独学で学ぶのは難しいエッセイの書き方やディスカッションの参加方法などを学びました。海外の大学の課題はかなり厳密なため、語学学校での知識は、その後の大学の課題や授業のディスカッションで大いに役に立ちました。大学生活では履修科目によって週に2,3回しか授業がない場合もありますが、語学学校は平日毎日授業があったため、英語漬けの日々を送ることが出来ました。大学での生活は非常に充実しており、授業では予習や課題が多く図書館に籠る日々でした。履修したグローバル・バリエーションの授業は、ほとんどの学生がオーストラリアの学生で、数名留学生がいましたが、日本人はいませんでした。その授業ではディスカッションが多く、当初はついていけない、受け身で自分の意見すらも言えませんでした。しかし、予習を欠かさず行い、慣れていくにつれて自信がついてきて、最終的には積極的に発言が出来るようになったのは大きな成長でした。生活面では、自分の時間も多かったのでクラブ活動やジムなど交流も積極的にしてみました。友人とハイキングやビーチへ行き、オーストラリアの自然も満喫したのも良い思い出です。

在学生へアドバイス

私にとってこの長期留学は、人生観を大きく変える貴重な経験になりました。現地の時間が長いからこそ、より深く文化や言語に触れ、海外での生活力を身に付けることができます。迷っているなら、勇気を出して挑戦してみてください！

留学先国 中国 留学先大学 鄭州大学西アジア国際学院 (Sias University) 国際学部 グローバルイノベーション学科 諏訪田 恵唯 さん (2年次参加)



留学の選択肢は英語圏だけじゃない！

【留学前】私がアジア圏への留学を決めた理由は、東洋大学には英語開講科目や国際交流イベントが多く、英語を伸ばす機会は学内で十分にあり、長期留学を通じて、正規科目の履修に加え第二外国語も習得したいと考えたからです。専攻分野の授業を英語で履修できる留学先を調べ、志望先を決めました。【留学中】私は主にビジネスに関わることを学んでいたため、留学先でも国際ビジネス学科や国際貿易学科の授業を履修していました。英語開講の正規科目は留学生向けのためクラスメイトは3~15人程度の留学生の小規模な授業でした。英語開講ではあるものの、先生は中国人で他のクラスメイトも東南アジアなど出身の非英語圏出身の学生が多いため、先生は難しい単語を避け、専門用語は丁寧に説明してくれました。授業は少人数でアットホームな環境で、質問や発言がし易く、先生は日常生活の相談までも乗ってくれました。その中で、最も印象に残っている授業は貨幣銀行学 (Monetary Banking) の授業です。現地学生が所属する経済学部と兼任していた先生は、留学生が中国人学生と交流できるよう、普段は留学生のみで行われる授業に中国人学生を招いたり、現地学生とのクラス旅行を計画してくれたりしました。現地の友達や知り合いが増えたのもとても嬉しかったことです。また留学生は中国語の言語コースの授業も履修可能なため、英語で専門科目を学びながら中国語も本格的に勉強することができました。中国語の授業はクラス制で、読解、リスニング、スピーキング、漢字の授業に加え、中国絵画や書道など文化体験クラスも開講されていました。先生や寮母さんなどは基本的に中国語を使って話していたので、初めは翻訳機を使用して、シェスチャーを交えてカタコトの中国語でコミュニケーションを取っていましたが、生活するうちに段々とスムーズなやり取りができるようになりました。食堂のおばさんに「中国語上手になったね」と褒められた時はとても嬉しかったです。生活面では、留学生専用の寮の中に先生方のオフィスがあり、留学生1人に対し1人の担当職員がついて日常生活のサポートやビザの手続きなどをしてくださったので安心でした。特に、夜中に体調を崩してしまった際に、すぐに先生が部屋にきて病院に連れて行ってくださったのを覚えています。

在学生へアドバイス

私の留学先は日本では知名度の低い都市の郊外にあり、日本人は私一人という環境でしたが、現地の日本語学科の学生や留学生のクラスメイトやルームメイトと日々交流することで、学んだ中国語を実践的に使う環境に恵まれました。その結果、語学力が大きくなり、自信にも繋がりました。また、授業や異文化交流を通じてさまざまな文化を学ぶと同時に、母国である日本を異なる視点から見直すきっかけとなりました。さらに、アジア圏への留学は物価や渡航費が安く、奨学金を活用することで費用負担が少ない場合も多いです。語学力や経済面を理由に留学を諦めず、ぜひ長期留学に挑戦してみてください！



協定校一覧

下記の協定校の情報は、2024年度募集時の情報です。
出願要件などを含む最新の情報は「協定校ファクトシート」で確認してください。

- 春から学年暦が開始する大学
- 秋から学年暦が開始する大学
- ★ ブリッジプログラムを提供する大学

北南米		
大学名	学年暦	ブリッジ型
アメリカ		
ウィノナ州立大学	秋	
ウェスタン・ケンタッキー大学	秋	★
ウェスタンミシガン大学	秋	★
ウェストテキサスA&M大学	秋	
オーガスタナカレッジ	秋	
カリフォルニア州立大学チャンネルアイランド校	秋	
カリフォルニア州立大学ドミンゲスヒルズ校	秋	★
カリフォルニア州立大学ベイカーズフィールド校	秋	
カリフォルニア州立大学モントレーベイ校	秋	★
カレッジ・オブ・ザ・デザート	秋	
カレッジ・オブ・ニュージャージー	秋	
ケント州大学	秋	★
クイーンズ大学シャーロット校	秋	
ジョンソン・アンド・ウェルズ大学	秋	
チャタム大学	秋	★
テキサス大学ダラス校	秋	
テネシー大学ノックスビル校	秋	
ニューヨーク州立大学ブロッポート校	秋	
ネブラスカ大学カーニー校	秋	★
ノースアラバマ大学	秋	★
ノースウェストミズーリ大学	秋	
ノーステキサス大学	秋	
ハートウィックカレッジ	秋	
パデュー大学ノースウェスト校	秋	
ハワイパシフィック大学	秋	
ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ	秋	★
フォックス・バレー・テクニカル・カレッジ	秋	★
フラットヘッドバレー・コミュニティカレッジ	秋	
プレスビテリアン・カレッジ	秋	★
ミズーリ大学セントルイス校	秋	
メリヴィル大学	秋	
モンタナ大学	秋	★
リンゼイウィルソン大学	秋	
ルイスクラーク州立大学	秋	★
カナダ		
エドモントン・コンコルディア大学	秋	
クワンテンポリテクニク大学	秋	★
ダグラスカレッジ	秋	★
トンプソンリバーズ大学	秋	
ブロック大学	秋	★
レイクヘッド大学	秋	★
ブラジル		
カンピーナス大学	秋	
サンパウロ大学	秋	
メキシコ		
モンテレイ大学	秋	
ヨーロッパ		
アイルランド		
ダブリンシティ大学	秋	
リムリック大学	秋	
イギリス		
エジンバラ大学	秋	
カーディフ大学	秋	
セントラル・ランカシャー大学	秋	
ノーサンブリア大学	秋	
ヨークセントジョン大学	秋	★

リージェンツ大学ロンドン	秋	
イタリア		
サレント大学	秋	
トリノ大学(法学部)	秋	
フィレンツェ大学(法学部)	秋	
フィレンツェ大学(経済&経営学部)	秋	
ベネツィア大学	秋	
ボローニャ大学	秋	
オーストリア		
アッパーオーストリア応用科学大学	秋	
ウィーン経営・コミュニケーション応用科学大学	秋	
ザルツブルク大学	秋	
オランダ		
HZ応用科学大学	秋	★
アムステルダム応用科学大学 (Faculty of Applied Social Sciences and Law)	秋	
アムステルダム応用科学大学 (Faculty of Business and Economics)	秋	
アムステルダム応用科学大学 (Faculty of Communication and Creative Business)	秋	
サクシオン応用科学大学	秋	
ティオ応用科学大学	秋	
フォンティス・アカデミー(The Creative Economy)	秋	
フォンティス応用科学大学 (School of Human Resource and Management & Psychology)	秋	
ロッテルダム応用科学大学ビジネススクール	秋	
スイス		
ルツェルン大学	秋	
ドイツ		
ヨハネス・グーテンベルク大学マインツ	秋	
バイロイト大学	秋	
マールブルク大学	秋	
ミュンヘン応用科学大学	秋	
ノルウェー		
トロムソ大学	秋	
ハンガリー		
ブダペストメトロポリタン大学	秋	
フィンランド		
ヤムク応用科学大学	秋	
フランス		
ストラスブール大学	秋	
ストラスブール大学経営大学院(EMS)	秋	
ストラスブール大学政治経済学研究所(IEP)	秋	
パリ・カトリック学院	秋	
パリ・シテイ大学	秋	
フランシュ=コンテ大学	秋	★
リール大学	秋	★
レンヌ第1大学(経営大学院)	秋	
グループIGENSI	秋	
EDCパリビジネススクール	秋	
ブルガリア		
聖クリメント・オブリツキ・ソフィア大学	秋	
ベルギー		
トマスモア応用科学大学	秋	
リエージュ大学	秋	
ヴァイヴス応用科学大学	秋	
リトアニア		
ヴィルニユス大学	秋	
ルーマニア		
ブカレスト経済大学	秋	

東アジア		
韓国 (基本学部2年生から応募可能)		
仁荷大学	春	
金剛大学	春	
建国大学	春	
国民大学	春	
大邱大学	春	★
東国大学	春	
韓南大学	春	★
円光大学	春	★
釜山外国語大学	春	
漢陽大学	春	
韓国外国語大学	春	
世宗大学	春	
成均館大学	春	★
台湾		
義守大学	秋	
国立中興大学	秋	
実践大学	秋	
静宜大学	秋	
中原大学	秋	
中国文化大学	秋	
天主教輔仁大学	秋	
東海大学	秋	
文藻外語大学	秋	
中国		
華東師範大学	秋	
上海大学	秋	
ノッティンガム大学寧波校	秋	
山西大学	秋	
華北理工大学	秋	
香港中文大学深圳校	秋	
山東大学	秋	
上海外国語大学	秋	
上海対外貿易大学	秋	
西安外国語大学	秋	
太原科技大学	秋	
大連東軟信息学院	秋	
大連外国語大学	秋	
大連海事大学	秋	

渤海大学	秋	
中国海洋大学	秋	
中国人民大学	秋	
鄭州大学西亜斯国際学院	秋	
北京語言大学	秋	
北京理工大学	秋	
暨南大学	秋	
香港公開大学	秋	
マカオ		
マカオ科技大学	秋	

中央・東南アジア		
インドネシア		
ガジャマダ大学	秋	
ダルマプルサダ大学	秋	
ウズベキスタン		
ウズベキスタン世界言語大学	秋	★
タイ		
シーナカリンウィロート大学	秋	
タマサート大学	秋	
チェンマイ大学	春	
チュラロンコン大学	秋	
ベトナム		
FPT大学	秋	
マレーシア		
マラヤ大学	秋	
テイラーズ大学	秋	
ノッティンガム大学マレーシア校	秋	
マレーシア国民大学	秋	

オセアニア		
オーストラリア		
ウーロンゴン大学	春	★
カーティン大学	春	★
サザンクロス大学	春	★
サンシャインコースト大学	春	★
シーキュー大学	春	★
ディーキン大学	春	★
ニューカッスル大学	春	★

大学ごとに出願要件が異なります。
必ず最新の「協定校ファクトシート」で確認してください。

一例	大学名	語学要件(2024年度)		
		正規科目履修	ブリッジプログラム	GPA
	カリフォルニア州立大学 ドミンゲスヒルズ校(アメリカ)	TOEFL iBT 61, IELTS 5.5	IELTS 5.5	3.1
	カーティン大学(オーストラリア)	TOEFL iBT 79, IELTS 6.0(each section min.6.0)	IELTS 5.5	2.9
	義守大学(台湾)	TOEFL ITP 527, TOEFL iBT 87, IELTS 5.5, TOEIC 785	-	2.9

出願要件は学内出願時点で満たしている必要があります。

GPA(4.3満点中)は学内出願時に要件を満たしていても、学内出願後に志望大学の要件を下回った場合は留学できませんので注意してください。

協定校ファクトシート

協定校ファクトシートはExcel形式で作成されており、フィルター機能などを活用して効率的に協定校を検索することができます。



協定校情報									
大学コード	国名(英名)	国名(和名)	大学名(英名)	大学名(和名)	TOEFL ITP	TOEFL iBT	Availability of TOEFL iBT	IELTS Overall	IELTS (each section minimum)
US24	USA	アメリカ合衆国	California State University, Dominguez Hills	カリフォルニア州立大学ドミンゲスヒルズ校	Not available	61	Available	5.5	Not required

留学・海外研修プログラム
国際教育・語学プログラム
留学・海外研修プログラム
短期プログラム
留学・海外研修プログラム
中・長期プログラム
留学・海外研修プログラム
留学に必要な情報(金銭管理・費用)
キャンパスでの国際交流

学生交換コンソーシアムとは?

学生交換コンソーシアムとは、大学連合ネットワークを表します。

東洋大学はUMAPとISEPの二つの学生交換コンソーシアムに加盟しているため、東洋大学が直接協定を結んでいる大学だけでなく、学生交換コンソーシアムに加盟している大学にも長期留学として留学することができます。(学内選考を通過後、各学生交換コンソーシアム内でも別途選考が行われます。)

UMAP (University Mobility in Asia and the Pacific)

UMAP(ユーマップ)とは、アジア・太平洋地域における高等教育機関の学生・教職員の交流促進を目的として設立された団体で、同地域の単位互換による学生交流を進めています。



- 授業料免除型と負担型があり、UMAPでの選考時に複数(3校まで)大学を志望できます。
- 東洋大学の協定校が少ないアジア・太平洋地域の大学が多数加盟しているため、同地域への留学の選択肢が広がります。
- 授業は英語(+現地語)で行われ、比較的生活費の安い国・地域で勉強することができます。

<http://umap.org/>



ISEP (International Students Exchange Programs)

ISEP(アイセップ)とは、世界各国の加盟校間で学生交換留学を推進する非営利法人の全世界的なコンソーシアムです。

- ISEPでの選考時に複数(10校程度)大学を志望できます。
- ISEP加盟校へ留学する場合、宿舍費・食費(一律)に加えて、ISEP出願料、プレースメント費、保険料等がかかります。

<https://www.isepstudyabroad.org/>



留学先国 **アメリカ**

留学先大学 **アラバマ州立大学**

国際学部
グローバル・イノベーション学科
鷹野 錬さん(2年次参加)

留学体験記

ISEP留学の魅力

【留学先をISEPに決めた理由、ISEPで良かったところ】 選択肢の豊富さと充実したサポート体制にあります。ISEPは自分が希望するアメリカに多くの提携校を持ち、さらに最大10校まで志望校を選べることを知り、「自分にとって最適な選択だ」と感じました。出願した10校は、履修可能分野に加えて田舎であることと比較的安全であることを重要視して選択しました。選択肢が豊富だったおかげで自分の理想の大学を志望校に加えることができました。また、ISEPは出願手続きから留学中まで、しっかりとサポートがあり、現地での生活や授業に関する相談にも、ISEPのチューターが親身に対応してくれました。そのおかげで安心して留学生活を送ることができたと実感しています。

【留学中】 留学先では、食文化、生活スタイル、授業のスタイルなど、何から何まで日本とは異なる文化に触れることができました。そのすべてを楽しむことができた自分に少し誇りを感じています。最初は新しい環境に适应するのが難しかったのですが、山に囲まれた平和な街の雰囲気や、優しく親しみやすい周囲の人々のおかげで、すぐに居心地の良さを感じることができました。履修したクラスでは「Nonverbal Communication」がとても印象に残っています。この授業では、言葉以外の要素がコミュニケーションにおいてどのような役割を果たしているのか、そしてそれがいかに重要かについて学びました。20~30人のクラスメイトと先生はみんなアメリカ出身で私はそのクラスで唯一の留学生でしたが、クラスではお互いの経験をシェアする場面が多く、異なる文化で育った私にたくさんの質問がありました。積極的に意見を共有しながら楽しく学ぶことができ、この授業を通じて言葉に頼らないコミュニケーションの奥深さを実感する貴重な学びがありました。

生活ではルームメイトと過ごした生活がとても楽しく、彼らがジムやスポーツにも誘ってくれました。そこで出会った人たちともすぐに仲良くなることができました。初対面の人とも自然に交流が広がる雰囲気がいかにアメリカらしく、心から楽しむことができました。

在学生ヘッドバイス

私にとって長期留学は、長年の憧れを実現させた「夢のような体験」でした。しかし同時に、自分自身と深く向き合う「修行」のような日々でもありました。異国の地で、異なる文化の中に身を置き、家族や友人がいない孤独な環境で、言語の壁や慣れない生活に直面しました。言い訳をしても状況は変わらないと悟り、「郷に入れば郷に従え」という覚悟であらゆる経験に挑戦しました。一年間の留学生活を通じて、語学力の向上や異文化コミュニケーション能力の成長を実感しています。多くの人が留学の成果として挙げるこれらのスキルは、私にとっても大きな収穫でした。また困難な状況に直面したときに自分らしさを失わずに対応する力を養ったことは、私にとって何よりも大きな財産です。この経験を通じて得た自信と柔軟性は、これからの人生においても大きな支えとなると確信しています。もし留学を目指しているなら、ぜひ勇気を持って一歩を踏み出してみてください。どんな困難が待っていても、それを乗り越えた先には自分でも驚くほどの成長が待っていると思います!

留学支援団体とは?

下記は本学が提携する留学支援団体で、本学協定校またはコンソーシアム加盟校以外の大学への留学をサポートするサービスを提供しています。これら団体のプログラムで留学する場合も、「長期留学」として申請が可能です。

個人で留学手続きを行う場合に比べ、留学に必要な様々な手続きをスムーズに行うことができ、豊富な留学プログラムを展開していますが、留学先の授業料は学生負担となります。

SAF スタディ・アブロード・ファウンデーション
日本事務局

日本スタディ・アブロード・ファウンデーション

海外留学推進協会
(Study Abroad Association)

MEC
(オーストラリア・ニュージーランド留学)

一般財団法人 JSAF
Global Academic Education

一般財団法人 海外留学推進協会
STUDY ABROAD ASSOCIATION

中・長期留学と就職活動

3年次の秋学期から中・長期留学を目指す学生は多いですが、就職活動への影響を恐れて諦めてしまう学生も少なくありません。しかし、事前に計画を立ててしっかり準備すれば、留学で得られる貴重な経験を就職活動に活かすことができ、納得のいく就職につなげることができます。

TOYOUサイト



【参考】長期留学(3年次秋学期に留学開始)と一般的な就職活動のスケジュール



留学経験者を対象とした就職イベントに参加しよう

留学経験者を対象とした就職イベントは国内外で開催されており、特にグローバル企業は積極的に参加しています。早くから企業と接触できるチャンスですので、留学先授業と両立可能なイベントを探してみましょう。例年、海外で開催される最大級の合同企業説明会は11月(2024年度実績)にボストンで行われるキャリアタス主催の「ボストンキャリアフォーラム(BCF)」です。また、日本各地でも年間を通して説明会が開催されていますので、最新の情報を入手してみましょう。なお、各イベントでは時間的制約のある留学経験者に対し当日は選考面接(面談)も行われています。夏に留学する場合、留学経験がまだ浅い段階でこれらのイベントに参加することになるため、**出発前**に十分に対策を練ることが重要です。

主な就職フェア

キャリアフォーラム
(主催: Career-tasu, Inc.)



Career in Japan・
Japan Career Fair
(主催: マイナビ国際派就職)



留学に持って行くといいもの

- ✓ 履歴書 (大学指定のもの [※生協にて販売])
※日系企業から手書きの履歴書を求められるケースがあります。
- ✓ 証明写真 (スピード写真は不可 3×4cmのもの [データ版も用意])
※海外ではちよつと良い大きさの写真を手に入れることに苦労しがちです。
- ✓ リクルートスーツ
※黒または紺のスーツ。
- ✓ 就職活動対策本 (SPI等の筆記試験対策、業界地図など)
※大半の日系企業は、筆記試験を採用しています。筆記試験対策は短期間で効果があがらないため、早いうちから対策しておきましょう。
※東洋大学図書館で契約している電子ブックの中にも「就職活動」に関する書籍が公開されているので活用しましょう。
<https://sites.google.com/toyo.jp/ebook>



長期留学 留学先国 **オーストラリア** 留学先大学 **ウーロンゴン大学**

留学と就職活動を成功させる秘訣は「計画と目標」!

【留学前】 私は3年生の2月から4年生の11月までが留学期間で、就活の時期と完全に重なっていました。しかし、留学に出発する前から入念に準備を進めていたため、大変ではあったもののスムーズに就職活動を行うことができました。私は留学前の3年秋から就職活動を本格的に始め、留学直前まで対面のインターンや説明会などに参加し、SPIの勉強もしました。普段の授業、留学準備、そして就職活動が重なる中、時間管理を徹底することで効率的に活動を進めることができたと思います。

また東洋大学の就職・キャリア支援室を利用し、インターンのESの添削をしていただきました。将来は途上国開発の仕事に携わりたいという明確な目標があったため、自己分析や職業分析には、あまり時間はかかりませんでした。

【留学中】 2月半ばに留学を開始した後も、就職・キャリア支援室を利用してオンラインで本選考のESの添削と面接の対策をしていただきました。企業ごとにESで問われる質問が違うため、適切な解答になるよう何度も書き直して添削していただきました。その面接対策講座を通じて、志望動機や企業理解を深めることができたのはとても良かったです。

留学中は空きコマでオンラインの企業説明会に参加しつつ、本選考の応募をしていきました。希望する業界が狭かったため、5社ほどしか応募しませんでした。どの企業も1次と2次面接はオンラインで、3次面接は対面でしたが、事前に留学中であることを伝え、オンラインでの面接が可能かを確認しました。私が希望していたのは多国籍な環境の企業だったため、どこも快くオンライン面接を受け入れてくださいました。そのような就職活動を経て、留学開始直後の3月初頭には第一希望の企業から内定をいただいていたので、その時点で就活は終了し、留学に全力で取り組むことができました。

【留学後】 帰国してからは、アルバイトをしたり旅行をしたりするなど学生最後の時間を有意義に過ごしました。私の学部は卒業論文が必須ではなかったため、留学先で取った単位を振り替えてもらい、留年せずに4年で卒業という流れになりました。

体験談

在学生ヘッドバイス

留学と就活を両立するためには、留学とライフプランに一貫性を持たせることが非常に重要だと思います。留学の出発前から、自分の人生における留学の意味を考えてみてください。そうすることで、留学準備や就職活動を進める上で迷いが減り、効率的に行動する助けになると思います。応援しています!



中・長期プログラム

TGL ② 海外学習・留学 ※プログラムにより異なる

TGL ③ Toyo Global(TG)ポイント

長期海外インターンシップ



「長期海外インターンシップ」は、約1学期間、海外の企業やNPO等でインターンシップ等を行うプログラムです。異文化の中で働くリアルな体験を通じて、グローバルコミュニケーション能力、問題解決力、リーダーシップ、語学力の飛躍的向上、グローバルな視野など貴重なスキルと経験が身につきます。

ワシントンセンター(TWC)

- グローバルリーダーの育成を目的とした選抜型インターンシッププログラムです。
- アメリカの首都ワシントンD.C.の公的機関、NPO、企業などで就労体験を行い、夜間には著名人による授業を聴講し、国際的感覚を養います。

プログラム期間・派遣先	● アカデミック・インターンシップ・プログラム：8月下旬～12月上旬(約3ヶ月間)アメリカ(ワシントンD.C.) ※ Washington centerでの選考通過後、インターンシップ先が見つからない等の理由により、プログラム参加がキャンセルされることがあります。
出願資格・時期・方法	【資格】● 本学の学部生で、参加時に18歳以上、学部2年生以上であること。 ● 最低限のPCスキル(Word/Excel/PowerPoint)を有すること。 ● GPA3.0以上の学業成績があることが望ましい。※TOEFL ITP 550点(IBT 80)程度の英語力は必須。580点程度あることが望ましい。 ● ワシントンD.C.に到着前に、TWC指定のワクチン接種を完了すること。 【時期】1月上旬 学内プレエントリー 【方法】国際教育センターホームページより出願
研修言語	英語
留学中の学籍	在学/休学
単位認定	学部により異なる ※所属学部の履修要項を確認のうえ、所属の教務担当課に問い合わせてください。
参加費用	約220～250万円
奨学金	海外留学促進奨学金「アクティブ型」(P.37-38参照)



URL <https://twc.edu/find-program>

その他の長期海外インターンシップ

- 約1学期間、海外の企業やNPO等でインターンシップを行うプログラム。高い語学力とリーダーシップ力が求められるプログラムから、海外の日本企業で日本語を使って参加できるプログラムまで様々。
- 異文化の中で働く体験を通して、コミュニケーション能力、問題解決力、リーダーシップ、グローバルな視野など貴重なスキルと経験、語学力の飛躍的向上が期待できます。

プログラム期間	8月～3月までの
対象プログラム	● SAF日本事務局 https://japan.studyabroadfoundation.org/ ● タイガーマーブ https://www.tigermov.com/ ● その他、対象プログラムは国際教育センターホームページで確認。
奨学金	海外留学促進奨学金「アクティブ型」(P37～38参照)

トビタテ! 留学JAPAN ～新・日本代表プログラム～

「トビタテ!留学JAPAN」とは、産官学をあげてグローバル人材の育成を強化することを目的とした留学促進キャンペーンです。新・日本代表プログラムの官民協働海外留学支援制度では、留学に対して民間企業からの寄付を原資とした手厚い奨学金が給付されるほか、充実した事前・事後研修や派遣留学生のコミュニティーも形成されます。支援対象は、海外インターンシップやボランティア、フィールドワークなどの実践活動が含まれている留学計画です。興味のある方は以下のURLおよびQRコードよりHPをご確認ください。



URL <https://www.toyo.ac.jp/international-exchange/ies/program/>

派遣プログラム	トビタテ! 留学JAPAN第15期 「セクシャルウェルネスを日本にも!」	国際学部 国際地域学科	体験談
活動期間	2023年9月～2024年7月	戸田 桃香 さん (4年次参加)	



この留学に挑戦しようと思ったきっかけは、性行為により女性が負うリスクや脆弱性を私自身が体験したことにあります。私は、無知であることと、頼ることのできる相手を見つけれないことで、途方に暮れました。この体験から、10代・20代の若い世代が自分で自分の心身のことを決められるような人権教育に興味を持ち、情報格差、貧富の差、男女格差などの様々な社会事情に関わる「性教育」をテーマに留学することにしました。私は交換留学先のアムステルダム応用科学大学にてジャーナリズムに関連するコースを履修しながら、実践的な情報発信のスキルを身につけるため、オランダ現地でwebメディアを運営する企業にてインターンとして、フィールドワークやインタビュー、取材内容を執筆業務に携わりました。結果、交換留学先とインターン全体を通して、全く新しい分野で留学生と意見を交わしながらアクティブな学びができて私自身内面の成長を感じられましたし、なによりもオランダやデンマークの包括的性教育に関わる主な組織(教育プログラムの開発をする組織、保健局、エイズなどの性感染症研究所、ユースクリニック)に訪問しお話を伺えたことは、日本における性教育を概観する上で非常に有意義な機会でした。具体的には、包括的性教育が制度的・体制的に整っている環境下でも性教育に対する不安として「性教育は性行動を促進する」という声があがること、多様な文化的背景をもつ人々が共生する中で価値観のすり合わせの難しさ、全国規模でユースクリニックを展開する上での運営における課題などを学びとして持ちかえりました。帰国後、私はこの学びを活かして、日本に適用でき既存の課題に対処できるようなユースクリニックを企画し、卒業論議では実証実験を実施しました。卒業後は、日本の医療業界、将来的には海外にも視野を広げて働きながら、若者というマイノリティが心地よく生きられるような活動を続けていきたいと考えています。私が応募したダイバーシティコースでは、自分の専門外のことへの挑戦もできる点が魅力です。

留学・海外研修プログラム参加時の安全・危機管理

東洋大学では、留学・海外研修プログラムへ安心して参加できるよう、安全・危機管理に関する以下の支援を行っています。なお、支援内容はプログラムによって異なりますので、詳細は参加を希望するプログラムの案内等をご確認ください。

海外留学保険・J-TAS24時間電話サポートサービス

国際教育センターや各学部・研究科が主催するプログラムを中心に、海外旅行保険「学研災付帯海外留学保険」および「J-TAS24時間電話サポートサービス」への加入を推奨しています(一部プログラムでは必須)。「学研災付帯海外留学保険」は学研災に付帯されているものであり、疾病や救済者費用、留学生賠償責任を充実させたものです。「J-TAS24時間電話サポートサービス」は、医療相談のみならず海外生活全般における「よろず相談」を電話(日本語対応可)で行うことが可能です。

外務省「たびレジ」・「在留届」への登録

留学・海外研修プログラムの参加者には、外務省海外安全情報配信サービス「たびレジ」および「在留届」への登録を推奨しています(一部プログラムでは必須)。同サービスに登録することにより、外務省から留学・研修先の現地情報に関するメールを受信できるようになり、渡航前の準備や滞在中の安全管理等に活用することができます。

詳細はこちらから! [外務省ホームページをご参照下さい](https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html)
<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>



渡航前 安全・危機管理オリエンテーション

留学・海外研修への参加が決定した方を対象に、安全・危機管理に関するオリエンテーション(TGLキャンプ)を実施しています。オリエンテーションでは、海外旅行保険に関する説明や過去に実際に発生したトラブル事例に基づく講義、そしてグループワークや簡単なシミュレーションをもとにした各自の「海外危機管理プラン」の検討などを行います。こうした主体的な学びを通じて、渡航前の適切な準備や留学・研修先での安全な学修を支援しています。

東洋大学海外安全マニュアル

学生の皆さんが海外で安全に生活できるように、海外で気を付けるべきこと、事前を知っておくべきこと等を「東洋大学海外安全マニュアル」として纏めています。「自分の身は自分で守る」。留学に参加する皆さんご自身が危機管理意識を高めることが重要です。

「自分の身は自分で守る!!」海外で安全に生活するためのワンポイント情報

- **パスポートを紛失したら?**
 - ① J-TAS24時間電話サポートサービスに連絡する。
 - ② 最寄りの警察署に盗難・紛失届を提出し、証明書を受け取る。
 - ③ 大使館または領事館でパスポートの再発行をする。
※万が一の時のために、パスポートのコピーとパスポート用の写真は準備しておくこと!
- **クレジットカードの盗難、紛失の場合**
 - ① クレジットカード会社へ連絡し、利用停止の手続きをとる。
(不正に使用される恐れがあるため、一刻も早く利用停止にすること!)
 - ② J-TAS24時間電話サポートサービスに連絡する。
- **病気やケガの場合**
 - ① J-TAS24時間電話サポートサービスに連絡する。
 - ② サポートデスクで、最寄りの病院の予約等を行ってくれるので、その指示に従い病院にかかる。※緊急の場合は、現地の人の指示で病院へ行き、その後J-TASサポートサービスへの連絡でもOKです。
- **気持ちが落ち込む場合**
 - ① J-TAS24時間電話サポートサービスに連絡する。
 - ② 海外健康電話相談サービスで、専門のカウンセラーに相談することが可能。
 - ③ 無理をせず休んだり、誰かに相談したり、1人で抱え込まないことが重要。
- **大麻、ドラッグの危険性について**

海外では、大麻が合法である地域もあり、身近に吸引機等を目にすることもあります。しかし、大麻は国際条約で禁止薬物として規制されていますので、「自分はやらない」という強い意思を持って、その場から立ち去ることが重要です。また、船や飲み物にドラッグや睡眠薬が入っていて、犯罪に巻き込まれるという手口もあるため、十分注意してください。

一方で、麻薬等禁止薬物を取引した場合の刑罰が、終身刑や死刑になる国もあります。知らない人から荷物を預かるなど、麻薬トラブルに巻き込まれないよう細心の注意が必要です。

世界情勢と留学実施可否について

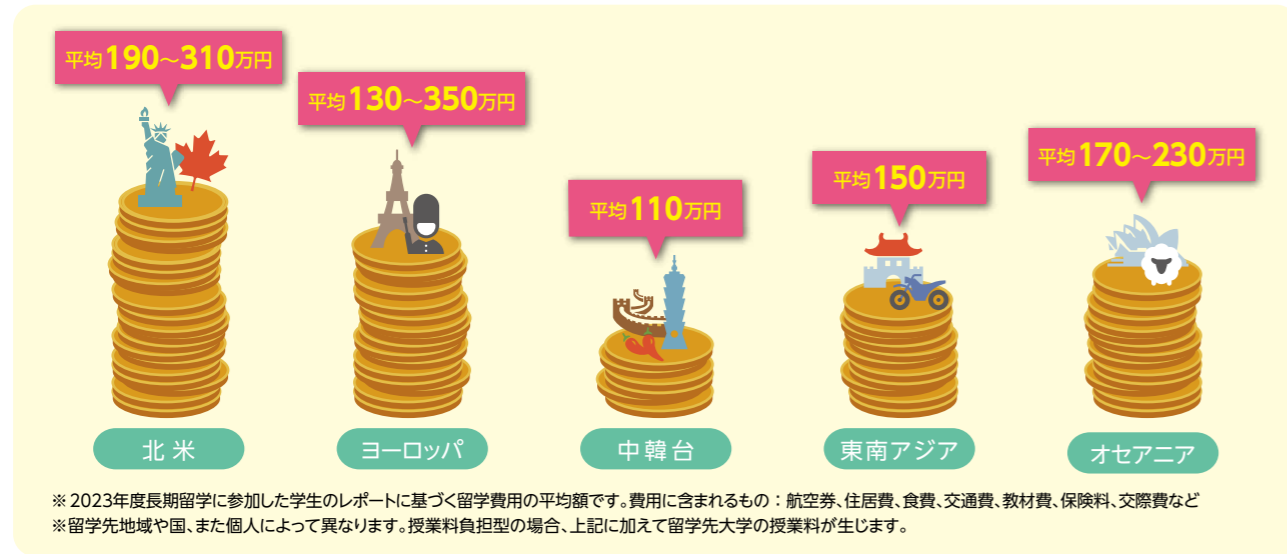
東洋大学では、学生の留学中における安全確保の観点から、外務省危険情報/感染症危険情報等に基づくガイドラインを設け、プログラム実施可否判断を行っています。これにより、やむを得ず留学中止となった場合は、それまでに発生した準備のための費用や、返金されないプログラム費用は、すべて自己負担となります。

留学中に、滞在先国・地域的情勢が変化することもありますので、留学する皆さんが現地の最新情報を良く調べ、危機管理意識をもって行動することが大変重要です。

留学にはいくらかかる？

留学計画にあたり、必要な費用を計算することはとても重要です。プログラムやエリアによって費用が大きく異なります。「留学レポート」など、過去の参加学生の情報を参考にしながら資金計画を立てましょう。また、コロナ禍や、世界経済の状況等の影響で留学の必要経費が以前よりも高騰しています。留学先で不測の経費が発生する場合がありますので、余裕をもった資金計画を立てることが重要です。

長期留学1年間の留学費用目安(エリア別)



各国の物価はどのくらい？

	日本	北米 (アメリカ)	ヨーロッパ (UK)	ヨーロッパ (オランダ)	ヨーロッパ (ハンガリー)	中韓台 (中国)	東南アジア (タイ)	オセアニア (豪州)
ラテトール	500円	1000円	700円	760円	470円	690円	600円	550円
ハンバーガー	480円	890円	970円	1250円	560円	540円	990円	750円
牛乳1リットル	230円	160円	250円	160円	140円	380円	230円	170円

留学総額

CASE 1 長期留学 ヨーロッパに1年間、授業料免除型(Aタイプ)で留学する場合 **合計203万円**

航空券	30万円	住居費	93万円	食費	32万円	保険料 ビザ 申請代	11万円	その他生活費	32万円
								教材費	5万円

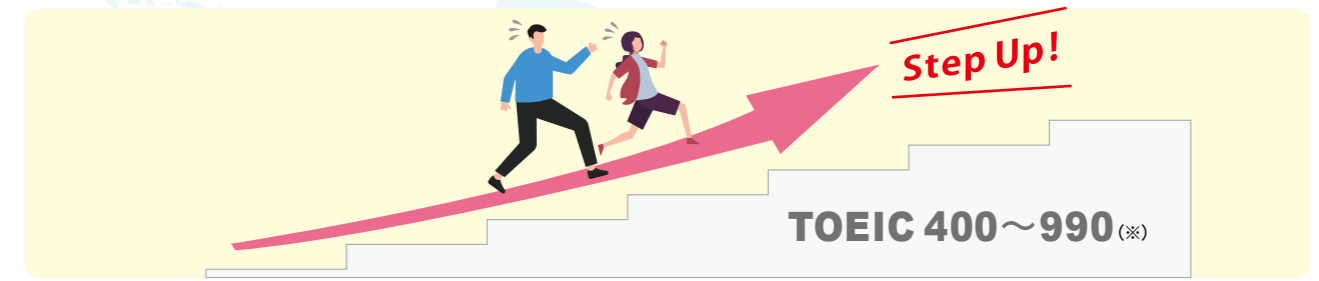
CASE 2 中期留学(協定校語学留学) アイルランドに3か月、語学留学する場合 **合計199万円**

プログラム費用	170万円	その他生活費・ 外国人登録料	29万円
(授業料、ホームステイ代、航空券代、保険料を含む)			

CASE 3 短期留学(語学セミナー) アイルランドに5週間、語学留学する場合 **合計87万円**

プログラム費用	77万円	その他 お小遣い	10万円
(授業料、ホームステイ代、航空券代、保険料を含む)			

東洋大学の留学支援のための奨学金を使うと、自己負担額はどのくらい？



	TOEIC400~495	TOEIC500~545	TOEIC550~665	TOEIC670~785	TOEIC790~860	TOEIC865~940	TOEIC945~990
チャレンジ型	70,000円	70,000円	120,000円	220,000円	300,000円	300,000円	300,000円
アクティブ型		250,000円	350,000円	420,000円	500,000円	500,000円	500,000円
グローバルリーダー型					1,200,000円	1,500,000円	1,500,000円
トップ大学型						3,000,000円	3,000,000円

※TOEIC以外の語学試験でも申請、受給可能です。詳細はP37~38をご確認ください。

CASE 1 長期留学 長期留学奨学金を受給してヨーロッパに1年間留学したら…

2023年度入学 国際観光学部1部学生の奨学金	78万円	実負担	203-78=125万円
-------------------------	------	-----	--------------

CASE 1 長期留学 グローバルリーダー型奨学金(150万円)を受給してヨーロッパに1年間留学したら…

TOEIC865点以上で	150万円	実負担	203-150=53万円
--------------	-------	-----	--------------

CASE 2 中期留学 協定校語学留学奨学金+アクティブ型(35万円)を受給し協定校語学留学でアイルランドに3か月間参加したら…

協定校語学留学奨学金 国際観光学部1部学生の 奨学金	19.5万円	TOEIC 550点で アクティブ型奨学金	35万円	実負担	199-19.5-35=144.5万円
----------------------------------	--------	--------------------------	------	-----	---------------------

CASE 3 短期留学 チャレンジ型を12万円受給し語学セミナーでアイルランドに5週間参加したら…

TOEIC 550点で チャレンジ型奨学金	12万円	実負担	87-12=75万円
--------------------------	------	-----	------------

〈海外留学促進奨学金「グローバルリーダー型(150万円)」受給〉

留学先国 **アメリカ** 留学先大学 **カリフォルニア州立大学
モンレーベイ校** 経営学部 経営学科 齋藤 知真 さん (3年~4年次参加)



留学という選択肢

【留学前】 2年時の夏休みに短期語学セミナーでアイルランドに留学し、実際に海外生活を体験したことで、より長期間海外で生活したいという思いが芽生え、長期留学を決意しました。出願まであまり時間がなかったため、自分の苦手分野であったスピーキングをToyo Achieve Englishなどを利用し重点的に強化しました。その結果、留学に必要な目標スコアを獲得することが出来たと共に、グローバルリーダー型奨学金を受給することができました。また、出願当時、将来的にエンジニアになりたいという思いから、アメリカで英語を使いながらComputer Science(CS)を学ぶことが、自身のキャリアにおいて大きな価値を持つと考えました。そこで、カリフォルニア州にある大学で、自身が所属する経営学部の授業とCSの授業を同時に履修できる大学を選択しました。

【留学中】 3年秋~4年春学期の約1年間アメリカに留学をしました。留学の主な目的はCSの授業を履修することであり、留学中は学業に重点を置いていました。アメリカの大学では日本と比べて学業の負担は大きいものの、自分の興味のある分野を深く学べるため、苦痛を感じることなく、結果としてGPAは3.95/4.0を達成することができました。さらに、留学期間と就職活動の時期が重なったため、授業後に就職活動を行うのが当時のルーティンでした。当初は不安もありましたが、各企業がオンライン対応してくださり、問題なく面接を受けることができました。また、留学中であることを伝えると、企業側も興味を示してくださり、非常にスムーズに就職活動を終えることができました。

【留学後】 留学を通して何が劇的に変化するということは滅多にないです。ただ、自分の学びたかったことを学ぶことができたり、英語で会話ができるようになったり、留学後も続く友人ができたこと、留学して得ることができるものは確実にあると思います。自分は帰国後はだらけてしまうのが嫌だったので、すぐにエンジニアとして長期インターンを始めました。直接的に留学で得た知識が活かされているわけではないですが、得た経験は仕事という面においても活かされていると感じます。また、留学はゴールではなく、将来の可能性を広げるためものだと思います。留学に行く前は目の前の留学のために必死だと思いますが、長期間の留学は改めて自分を見つめ直す良い機会になると思います。

在学生へアドバイス
留学は楽しいことばかりではありませんが、留学先の文化や言語だけでなく、多くのことを学べる非常に良い機会です。また、時間のある大学生のうちにはしか挑戦できないことでもあります。奨学金があることで、留学の選択肢だけではなく、留学中にやれることの幅も広がります。早い段階から情報を集め、チャレンジしてみてください！



留学・海外研修プログラム 留学準備 国際教育・語学プログラム 留学・海外研修プログラム 短期プログラム 留学・海外研修プログラム 中・長期プログラム 留学・海外研修プログラム 留学に必要な情報(危機管理・費用) キャンパスでの国際交流

留学・海外研修プログラムのための奨学金



学内の奨学金（給付型）

※下記内容は概要となるため、詳細は必ず国際教育センターホームページを確認してください。

長期留学・協定校語学留学

種類	給付額	給付時期	対象者
交換留学奨学金 認定留学奨学金	年間授業料相当額 (43~110万円)※1	1年間留学：留学前後で半額ずつ給付 1学期間留学：留学前に一括給付	長期留学生全員※2
協定校語学留学奨学金	年間授業料の4分の1相当額 (10.75~27.5万円)	留学前に一括給付	TOEIC/TOEIC L&R(IP) 400点以上 その他、右頁語学基準A2-2a以上のスコアを満たした者(参加プログラムの学修言語のみ出願可能)

※1：1学期間留学の場合は半額 ※2：海外留学促進奨学金(グローバルリーダー型・トップ大学型)と交換・認定留学奨学金との併給はできません。 ※同一年度内に、交換・認定・協定校語学留学奨学金と学業成績優秀者奨学金・経済的修学困難者奨学金・家計免変者奨学金ないし東洋大学大学院第1種・第2種奨学金との合計受給額が年間授業料相当額を超える場合は、併給できません。 ※「東洋トップグローバル奨学金A/B/C」受給者は、交換・認定留学奨学金を受給することはできません(ただし、情報連携学科の「東洋トップグローバル奨学金C」受給者のみ併給可。) ※国際学部グローバル・イノベーション学科の日本人学生は、学科の留学制度が適用されるため、交換留学奨学金の対象にはなりません。 ※詳細については、必ず各留学プログラムの募集要項などで確認してください。

プログラムの種類に応じた海外留学促進奨学金

本学学生の海外留学を促進し、グローバル社会で活躍できる人財を育成する目的で創設された奨学金制度です。プログラム別に4つのタイプに分かれ、それぞれの目的に合わせたチャレンジを促していることが特徴です。受給要件や他奨学金との併給要件が細かく定められていますので、希望者は必ず国際教育センターホームページで募集要項など詳細を確認してください。

	チャレンジ型	アクティブ型	グローバルリーダー型	トップ大学型
目的	語学研修、ボランティア活動、インターンシップ活動、ホームステイ等を通し語学力およびコミュニケーション能力向上を図ると共に、異文化への理解を深め、国際社会に適応する基礎的な力を養うことを目的とする。	1学期以上の語学留学、インターンシップ、ボランティア活動、またはそれに準じるプログラムで高次元な語学能力および国際社会で活躍する力を身につけることを目的とする。	高い外国語能力を運用して留学先の現地学生と同じ教育プログラムを受講し、専門教育を学修すると共に、異文化社会における高い適応力を身につけること、また国際社会において日本の文化や精神および哲学を発信し、グローバルリーダーとして活躍する力を身につけることを目的とする。	世界ランキング上位のトップ大学で専門教育を学修し、高い専門性を修得すること、また国際社会の変革に対応できるイノベーション力を持ったグローバルリーダーとしての資質を身につけることを目的とする。
該当プログラム	国際教育センターが企画するプログラム、または学部・大学院もしくは本学指定留学支援団体が企画し、国際教育センターが承認した以下のプログラム (1) 語学セミナー(研修) (2) 海外ボランティアまたは海外インターンシップ (3) 協定校等主催プログラム (4) 学部・研究科等が主催するスタディツアー、専門研修、研究等 (5) 留学支援団体主催プログラム	(1) 東洋大学協定校語学留学 (2) 東洋大学指定の海外ボランティア、海外インターンシッププログラム(長期)	(1) 東洋大学長期留学 (2) 学部間協定等による長期留学 (3) ダブルディグリープログラム	(1) 東洋大学長期留学 (2) 学部間協定等による長期留学 (3) ダブルディグリープログラム ※上記プログラムにより、本学が指定する大学に留学をする場合に限る。
奨学金給付額	右頁(P.38)の支給額一覧参照			
出願方法等	・出願時の各種語学スコアにより給付額が異なる。 ・プログラム参加費が奨学金給付額を下回る場合、プログラム参加費を上限として奨学金を給付する。			
語学試験のスコア基準及び成績基準	(1) 本学の学部または大学院に在籍する学生で、指定の語学試験のいずれかを受験し、基準スコアを取得していること。(英語語学試験は出願時より過去1年以内、英語以外の試験は2年以内に受験したものが有効)対象となるテストは、英語圏への留学生は現地で学修上求められる言語を対象とする。 (2) グローバルリーダー型およびトップ大学型においては、学部生はGPA(あるいはGPA換算値)が3.9以上、大学院生は素点平均が93点以上であること。春出発は出発の前年春学期(第2クォーター)までを、秋出発は出発の前年度までを計算対象とし、TGLプログラム「GOLD」認定に向けた達成状況も確認の上、選考を行う。			
注意事項(受給回数等)	(1) 本奨学金の受給は在籍期間中に全ての型を合わせて2回までとし、チャレンジ型及びアクティブ型の受給は単年度にいずれか1回とする。 (2) 2回目の受給時は、語学基準が1回目より1ランク以上上がっていることを条件とする。ただし、異なる言語での受給はこの限りではない。 (3) 下記奨学金を受給した学生は、それ以降本奨学金の受給は不可。 ①交換留学奨学金 ②認定留学奨学金 ③国際学部グローバル・イノベーション学科海外留学プログラム奨学金 ④海外留学促進奨学金(グローバルリーダー型またはトップ大学型) ※ただし①~③の奨学金受給者は、国際教育センターが定める一部のプログラムについては奨学金受給対象者となる。 (4) 参加プログラムにおいて学修上求められる言語が学生の出身国公用語の場合は、原則本奨学金への申請不可。 (5) 留学時に休学中の場合は受給資格を失う。			

語学基準および受給額一覧

語学基準 (参加プログラムの学修言語のみ出願可能) (例) フランス語研修に参加 → 英語での出願は不可

語学基準	TOEIC®/TOEIC®(IP)	TOEFL ITP®	TOEFL iBT®	IELTS™	中国語(HSK)	中国語検定試験
C2	—	—	—	8.5-9	5級	1級
C1	945-990	637-677	110-120	7.5-8	4級	準1級
B2-2	865-940	602-636	99-109	7	—	—
B2-1	790-860	567-601	87-98	6.5	3級	2級
B1-2	670-785	526-566	72-86	5.5-6	—	—
B1-1	550-665	485-525	57-71	5	2級	3級
A2-2b	500-545	470-484	52-56	4.5	1級	4級
A2-2a	400-495	459-469	—	4	—	—

語学基準	韓国語能力試験(TOPIK)	ハングル能力検定試験	フランス語(DELTA/DALF)	フランス語能力テスト(TCF)	実用フランス語技能検定試験	ゲーテドイツ語検定試験
C2	6級	1級	DALF C1	500-	1級	C1
C1	5級	2級	DELTA B2	400-499	準1級	B2
B2-2	—	—	—	—	—	—
B2-1	4級	準2級	DELTA B1	300-399	2級	B1
B1-2	—	—	—	—	—	—
B1-1	3級・2級	3級	DELTA A2	200-299	準2級・3級	A2
A2-2b	1級	4級	DELTA A1	100-199	4級	A1
A2-2a	—	—	—	—	—	—

語学基準	ドイツ語技能検定	スペイン語検定	スペイン語技能検定	イタリア語検定	イタリア語CILS	イタリア語PLIDA
C2	1級	DELE C1	1級	1級	Tre-C1	C1
C1	準1級	DELE B2	2級	2級	Due-B2	B2
B2-2	—	—	—	—	—	—
B2-1	2級	DELE B1	3級	準2級	Uno-B1	B1
B1-2	—	—	—	—	—	—
B1-1	3級	DELE A2	4級	3級	A2	A2
A2-2b	4級	DELE A1	5級	4級	A1	A1
A2-2a	—	—	—	—	—	—

※本表に掲載の無い外国語については都度、本表に準じて国際教育センター運営委員が判定します。
※本表の語学基準はCEFR(Commom European Framework of Reference for Languages: ヨーロッパ言語共通参照枠)を参考に作成しています。
※オンラインで受験したスコア(TOEIC・TOEFL ITP)は対象外。

受給額

語学基準	チャレンジ型	アクティブ型	グローバルリーダー型	トップ大学型
C2	300,000	500,000	1,500,000	3,000,000
C1	300,000	500,000	1,500,000	3,000,000
B2-2	300,000	500,000	1,500,000	3,000,000
B2-1	300,000	500,000	1,200,000	
B1-2	220,000	420,000		
B1-1	120,000	350,000		
A2-2b	70,000	250,000		
A2-2a	70,000			

※「グローバルリーダー型」「トップ大学型」については、留学期間が1学期間の場合は、受給額は上記金額の半額となります。

学外の奨学金

東洋大学の留学奨学金以外にも、外国政府や民間団体による奨学金があります。国際教育センターホームページで紹介している奨学金もありますので、ご確認ください。



国際関連イベント & 国際交流活動

TGL 7 Toyo Global (TG)ポイント

留学フェア

語学学習や留学に関心のある学生を対象とした、情報提供イベントです。本学の留学経験者や本学に留学中の外国人留学生及び留学支援団体などが個別ブースを設け、協定大学の紹介や個別の相談を行います。留学を経て大きくステップアップした東洋大学生や、外国人留学生が一同に会するイベントです。語学学習・留学に興味のある方は、ぜひご参加ください。

開催時期	年2回
申込方法	申込不要、本学の学生なら誰でも参加可。

※状況によりオンラインまたは対面で開催します。



日本語/英語スピーチ&プレゼンテーションコンテスト

決められたテーマに基づきスピーチ原稿やプレゼンテーション内容を作成し、教員の指導を受けながら練習を重ねることで、英語・日本語を話すことに慣れるだけでなく、表現力も身につけることができます。全学的な大会のため、学部・学科、学年を超えて参加者が集まり、交友の輪も広がります。

開催時期	11月、12月(予定)
対象者	本学学生 ※詳細な出場条件等は国際教育センターホームページを確認してください。



東洋大学模擬国連 (Toyo MUN)

学生が各国大使の役割を模倣的に担い、実際の国連の会議のように世界の問題解決について議論をしながら、英語でオンラインによる国際交流を行う、本学独自の取り組みです。Toyo MUNに参加することで、スピーチ力や英語力、交渉力や協調性、さらに国際社会の諸問題への理解を深められます。大使役の他、聴講者や通訳としても参加ができます。

開催時期	3月(予定)
対象者	本学学生及び本学協定校等の学生



国際学生ミーティング

国際学生ミーティングは、コロナ禍で生まれた新たなオンライン国際交流イベントです。交流する相手は、東洋大学の協定校やその他海外の大学で日本語を学び、日本に興味がある学生たち。彼らと日本語や、時には英語を使用して交流を深めていくことができます。「他の国の大学生はどんな生活をしているんだろう?」「どんな文化があるんだろう?」気になることは直接聞いてみましょう!オンラインで、楽しい出会いが待っています。

開催時期	通年
対象者	本学学生及び本学協定校等の学生



TGL キャンプ

TGLキャンプとは、グローバルな視点を養うことを目的としたアクティブラーニング型イベントです。毎回異なるテーマについて、地球規模の視点で考え、チームで議論を行い、成果を発表します。過去には「食」、「福祉」、「経済」、「異文化」、「観光」などをテーマに実施しました。



LEP 制度

LEPとは、Language Exchange Programの略で、本学で学んでいる留学生の生活や日本語・日本文化学習のサポートを通して、留学生と交流する制度です。

目的	異文化理解の促進、交換留学生等との交流
申込時期	年2回(6~7月、12~1月)
申込方法	Web登録
活動期間	1学期間 ※詳細は国際教育センターホームページを確認してください。



国際交流宿舎レジデント・アシスタント(RA)

RAとは国際交流宿舎で日本人学生や留学生と生活を共にしながら、宿舎の円滑な運営や入居者の生活サポートをしたり、宿舎内イベントを企画・実施するポジションです。世界中から集まる仲間と暮らすグローバルな環境で、コミュニケーション能力、リーダーシップ力、問題解決能力などを高めることが可能です。

対象宿舎	AI-House HUB-4 および国際会館
募集時期	年2回(5~6月頃、12~1月頃)
入居期間	原則1年、最長2年
対象者	学部生および大学院生、IELTS 5.5程度の英語力のある方、RAの活動を理解し、責任を持って実行できる方
宿舎費	入居時のみ入寮費：50,000円 ● AI-House HUB-4： 月額 72,000円(食事代、光熱水費、インターネット利用料込) ● 国際会館：月額 57,000円(光熱水費、インターネット利用料込) どちらの宿舎でも、別途寝具レンタル代月額2,300円(2025年9月より2,500円)がかかります(レンタル必須)。



TGS 学生サポーター

TGSとは、Toyo Gem Stoneの略で、国際交流イベントの企画・実施や短期プログラムで本学を訪れる外国人学生のフィールド・トリップなどのサポートを英語で行なう学生サポートチームです。長期留学などから帰国した後の次のステップとして、実践力をつけたい学生が参加しています。



東洋大学留学生会(TIA)

Toyo University International Student Association (TIA)

東洋大学留学生会(TIA)は東洋大学全キャンパスの留学生や日本人学生との親睦を深めるための留学生団体です。先輩や後輩、様々な国・地域の学生との交流を通して、沢山の学びを体験しましょう。また、卒業後は東洋大学同窓会を通して交流を継続していくことができます。東洋大学留学生会で世界を広げてみませんか。



日本語/ボランティア

外国人留学生のための日本語の授業等の支援を行います。正課授業や課外プログラムの支援など様々な活躍の場があります。

留学・海外研修プログラム
留学準備

国際教育・語学プログラム

留学・海外研修プログラム
短期プログラム

留学・海外研修プログラム
中・長期プログラム

留学・海外研修プログラム
留学に必要な情報・危機管理・費用

キャンパスでの国際交流

キャンパス内の国際交流スペース

TGL 7 Toyo Global (TG) ポイント

白山 ECZ ~English Community Zone~

英語コミュニケーション能力と異文化理解力の向上を目的としたスペースです。留学生や英語を身につけたい学生が集まり、英語による楽しい会話が繰り広げられています。各種イベントやゲストスピーカーによるプレゼンなど、学生スタッフが中心となって様々な取り組みを実施しています。英語が苦手な方も気軽に利用することができます！また、オンラインでの参加も可能です。

場所	8号館1階 ECZスペース/オンライン	利用時間	月~金 12:15~17:00
利用方法	開室時間内は自由に利用できます。日本人学生スタッフや留学生スタッフが常駐しています。		



川越 グローバルコミュニケーションスペース(GCS)

英語の発信力を鍛える場所・英語による学生の交流場所として「スタディ&リサーチスペース」「ミーティングスペース」「グループディスカッションラウンジ」を使用目的別にスローガンを掲げて運用しています。総合受付には、アドバイザーが常駐し、英語学習の各種資料、語学研修や留学、海外インターンシップ・ボランティアに関する情報を提供しています。自主学習のためのブースもあり、学生の皆さんは、学期や休暇毎に実施する無料の語学講座や、月一回のハロウィーンやクリスマスなどの留学生との交流イベントにも参加可能です。英語学習と海外留学に関することはいつでもお気軽に相談に来て下さい。

場所	GCS (7号館1F) ※全スペースの総合受付	利用時間	月~金 9:00~17:00
----	-------------------------	------	----------------



赤羽台 Learning Support Center・English Community Zone

東洋大学全学部生を対象とした、日本語・英語での学習や活動をサポートするスペースです。Learning Support Center (LSC): アドバイザーによる個別学修相談を実施しています。授業課題のサポートや、日本語・英語によるレポートの書き方、各種資格試験に向けた勉強方法など、個々のニーズに合わせた相談を随時受け付けています。

English Community Zone (ECZ): 国内学生と留学生による多文化交流スペースです。カードゲームなどを取り入れたアクティビティや季節のイベントなどを通し、英語を使用したコミュニケーションを楽しむことができます。

その他東洋大学Language Centerによる英語ライティング指導や、Toyo Achieve English による英会話レッスンなどを受講することができます。

場所	WELLB HUB-2 3階	利用方法	開室スケジュールや活動案内については、ToyoNet-ACEやLSC内掲示板をご確認ください。
----	----------------	------	---



朝霞 English Lounge

異文化交流スペース「English Lounge」は、開放的な空間で、学生が一步を踏み出しやすい環境を作るとともに、「海外らしい」空間を演出しています。これは、理系学生=英語が苦手という、潜在的なコンプレックスを払拭できるよう、気軽に英語に触れ、英語が身近なものであることを感じてもらうことを目的としています。スペースの提供だけではなく、語学教育を担当する教員や学生が年間を通じて各種イベントを企画、コーディネートし開催しています。

場所	2号館 2階	利用時間	月~金 9:30~16:45
----	--------	------	----------------



国際交流宿舎



国際交流宿舎は日本人学生と留学生が共に生活、交流する宿舎です。文化的・社会的に異なる背景を持つ仲間と共同生活を送ることで、お互いにコミュニケーションを取り合い、理解し合いながら成長することができます。アクティブでグローバルな環境で生活したい学生にはぴったりの宿舎です。また、管理人やレジデント・アシスタントと呼ばれる学生スタッフが入居者の生活をサポートしてくれるので安心です。

東洋大学には2つの国際交流宿舎があります。どちらの宿舎も、学部生、大学院生であれば国籍を問わず入居できます。

AI-House HUB-4

2022年3月、赤羽台キャンパス内にオープンした国際交流宿舎です。学習ホールや音楽室、キッチンなどの共有スペースが多く配置されているので、留学生と料理やゲームをしたり、グループでプレゼンの練習などもできます。宿舎には食堂があり、学期中の平日朝夕に栄養バランスのとれた食事が提供されます。バターチキンカレーやパニーニは、宿舎の名物になるかも!?世界中から集まる仲間との交流を通して、生活しながら視野を広げるチャンスです。

場所	東京都北区赤羽台1-7-37 赤羽台キャンパス内(JR赤羽駅から徒歩約8分、東京メトロ南北線赤羽岩淵駅から徒歩10分)
入居対象	学部生、大学院生、交換留学生、海外からの研究員等
入居期間	最短1学期間から最長4学期間(2年間)
費用	入寮費 50,000円(入居時のみ) 宿舎費月額 96,000円(個室の寝室代、食事代、光熱水費、インターネット利用料込) 別途寝具レンタル代月額2,300円(2025年9月より2,500円)がかかります。
詳細・入居申込	国際交流宿舎特設サイト(右上のQRコードからアクセス)



国際会館

2008年に竣工した、静かで落ち着いた雰囲気のある宿舎です。完全個室から、2~3人でリビング、キッチン、バストイレをシェアするタイプのユニットがあります。白山キャンパスまで徒歩15分、最寄り駅まで徒歩3分とアクセス抜群です。

場所	東京都文京区千駄木3-2-4 (白山キャンパスまで徒歩15分、東京メトロ千代田線千駄木駅から徒歩3分)
入居対象	学部生、大学院生、海外からの研究員等(学部2年生以上が優先)
入居期間	最短1学期間から最長4学期間(2年間)
費用	入寮費 50,000円(入居時のみ) 宿舎費月額 個室の寝室81,000円、相部屋の寝室51,000円(光熱水費、インターネット利用料込) 別途寝具レンタル代月額2,300円(2025年9月より2,500円)がかかります。
詳細・入居申込	国際交流宿舎特設サイト(右上のQRコードからアクセス)



留学・海外研修プログラム
留学準備

国際教育・語学プログラム

留学・海外研修プログラム
短期プログラム

留学・海外研修プログラム
中・長期プログラム

留学に必要な情報(危機管理・費用)

キャンパスでの国際交流